

神戸観光局マーケティング情報 マンスリーレポート (2025年2月号)

2025年2月25日



KOBE TOURISM BUREAU
神戸観光局

1. 今月のトピックス

- 観光庁 DMO登録要件の見直し案 **全国** [P.3～9](#)
- 神戸観光局SNS情報 **神戸** **国内** [P.10～11](#)

2. 市内宿泊の動向

- 国内OTAデータ モニタリング速報 **神戸** **国内** [P.12～16](#)

3. 市内宿泊の動向②

- 延べ宿泊者数の推移（全国、兵庫県、神戸市）[推計値] **神戸** **全国** **関西** **国内** **外国人** [P.17～22](#)
- 市内ホテル平均稼働率 **神戸** [P.23](#)

4. 全国のインバウンドに関する情報

- 2025年月別訪日外客数 及び 各国・地域別の状況 **全国** **外国人** [P.24～26](#)

5. 交通機関に関する情報

- 関西国際空港・神戸空港の利用状況 **関西** [P.28](#)
- 関西国際空港 国際線入国状況 **関西** **外国人** [P.29](#)
- 旅客ターミナル クルーズ船寄港実績 **神戸** [P.30～31](#)
- 【クルーズ船】3月の入港予定情報 **神戸** [P.32](#)

6. 神戸市内観光に関する情報 ～神戸観光局オリジナルデータ～

- 市内観光案内所(国内)観光客案内件数、(訪日)国籍別対応状況、最新対応概況 **神戸** **国内** **外国人** [P.34～36](#)
- 主要市内観光施設来場者数 **神戸** [P.37](#)
- 神戸市内大型施設の主な催事情報 (3～5月) **神戸** [P.38～40](#)

- 参考資料集 [P.41～](#)

※観光統計情報については、統計の種類によって集計結果が配信されるタイミングに差が生じます。
本レポートではできる限りタイムリーな配信に努めてまいります。内容によって取扱い月が異なります。



今月のトピックス①

(参考) 観光庁 DMO登録要件の見直し案

観光地域づくり法人の機能強化に関する有識者会議

- 令和6年1月より、観光庁において「観光地域づくり法人の機能強化に関する有識者会議」が開催
- 第6回有識者会議（令和6年12月18日開催）において、DMOの登録要件の見直し案が示された
- 必須KPIの見直しや、DMO登録更新時のヒアリング・職員研修等が示されている
- 最終的なガイドライン等は、次年度以降に示される予定。

登録要件の見直しの主なポイント

ポイント	主な内容
1 観光地経営戦略策定を義務化	<ul style="list-style-type: none"> ○策定すべき項目の明示 ○必須K P Iの見直し (外部マネジメント指標の見直し、内部マネジメント指標の導入)
2 組織体制の更なる強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ガバナンス強化のための意思決定機関設置 ○C M Oの専従撤廃と常勤職員3名以上の配置
3 安定財源確保の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○K P Iとして安定財源確保率を導入 ○実施計画に必要な予算と調達の見通しを示す財源計画の策定
4 更新要件の新規導入	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの活動の成果を定量的、定性的に評価 ○研修の受講の要請
5 審査方法の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○年1回。ヒアリングを導入し、1年間かけて審査。 ○更新要件を満たさなかった場合は、1年に限り留保。
6 DMO区分の見直し(3→4)	<ul style="list-style-type: none"> ○都府県域DMOを地域連携DMOから分離 ○広域連携DMOと都府県域DMOの役割明確化

要件見直しの概要 (1 / 2)

要件の柱	登録要件 (案)	更新要件 (案)
<p>(1) 観光地経営戦略策定、KGI・KPIの設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地経営戦略の策定 <ul style="list-style-type: none"> -ビジョン・KGIの設定 -観光地のビジョンに基づくDMOの使命 -受入環境整備の方針 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的なインバウンド受入環境整備の方針 ・二次交通の課題解決の方針 ・ガイドの確保・育成の方針 - (※) 広域連携と都府県域DMOに係る特記事項 - KSF・KPI (一部見直し) の設定 ・各種データ等の収集・分析と観光地経営戦略への反映 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携DMOが戦略に記載すべき方針 <ol style="list-style-type: none"> ① 広域データの収集・分析 ② 人材育成のための研修 ③ インバウンド向け旅行商品を流通の機会創出 ④ 地方運輸局・JNTOと連携した海外プロモーション ⑤ 大規模災害時の風評被害対策 ・都府県域DMOが戦略に記載すべき方針 <ol style="list-style-type: none"> ①、②、③ ④ 国内旅行者向け旅行商品を流通の機会創出 ⑤ マネジメント区域内のポジショニング </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地経営戦略の策定 <ul style="list-style-type: none"> -ビジョン・KGIの設定 -観光地のビジョンに基づくDMOの使命 -受入環境整備の方針 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的なインバウンド受入環境整備の方針 ・二次交通の課題解決の方針 ・ガイドの確保・育成の方針 - (※) 広域連携と都府県域DMOに係る特記事項 - KSF・KPI (一部見直し) の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・域内調達率等KPIの成果を評価 - 成果分析とそれを踏まえた変更点の整理 ・各種データ等の継続的な収集・分析と観光地経営戦略への反映 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携DMOが戦略に記載すべき方針 <ol style="list-style-type: none"> ① 広域データの収集・分析 ② 人材育成のための研修 ③ インバウンド向け旅行商品を流通の機会創出 ④ 地方運輸局・JNTOと連携した海外プロモーション ⑤ 大規模災害時の風評被害対策 ・都府県域DMOが戦略に記載すべき方針 <ol style="list-style-type: none"> ①、②、③ ④ 国内旅行者向け旅行商品を流通の機会創出 ⑤ マネジメント区域内のポジショニング </div>
<p>(2) 戦略に基づく取組の具体化と実施・検証・改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客に対して地域一体となって戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルの実装 (特に、データ分析し戦略につなげる取り組みに注力) ・観光客に対して地域一体となって戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

※赤字は現行登録要件からの追加要件

※赤字は更新要件のみの要件

要件見直しの概要（2 / 2）

要件の柱	登録要件（案）	更新要件（案）
(3) 多様な関係者との体制構築	<ul style="list-style-type: none"> • 観光地経営戦略等に関する合意形成の仕組みにおいて、観光地域づくり法人が中核的立場になっていること • 地域の多様な関係者で合意形成する仕組みを構築し、その仕組みの中に、①地域が「売り」とする観光資源の関係者、②宿泊事業者、③交通事業者、④行政が原則すべて参画していること • 地域住民をはじめとする多様な関係者間での戦略の共有 	<ul style="list-style-type: none"> • 観光地経営戦略等に関する合意形成の仕組みにおいて、観光地域づくり法人が中核的立場になっていること（議事録の公開） • 地域の多様な関係者で合意形成する仕組みを構築し、その仕組みの中に、①地域が「売り」とする観光資源の関係者、②宿泊事業者、③交通事業者、④行政が原則すべて参画していること • 地域住民をはじめとする多様な関係者間での戦略の共有
(4) 観光地域づくり法人の組織の確立	<ul style="list-style-type: none"> • 法人格の取得 • 意思決定機関の設置 • 最終的な責任者の明確化 • CMOの配置（専従要件は廃止） • CFOの配置 • 3名以上の常勤職員の配置 • 職員の満足度 	<ul style="list-style-type: none"> • 法人格の取得 • 意思決定機関の設置 • 最終的な責任者の明確化 • CMOの配置（専従要件は廃止） • CFOの配置 • 3名以上の常勤職員の配置 • 職員の満足度 • 基礎的な研修の受講（一般職員と経営者層は別に設定）
(5) 安定的な運営資金の確保	<ul style="list-style-type: none"> • DMOが自律的・継続的に活動するための安定的な運営資金の確保の見通し • 財源計画の策定 • 安定財源確保率の設定 	<ul style="list-style-type: none"> • DMOが自律的・継続的に活動するための安定的な運営資金の確保の見通し • 財源計画の策定 • 安定財源確保率の設定と評価

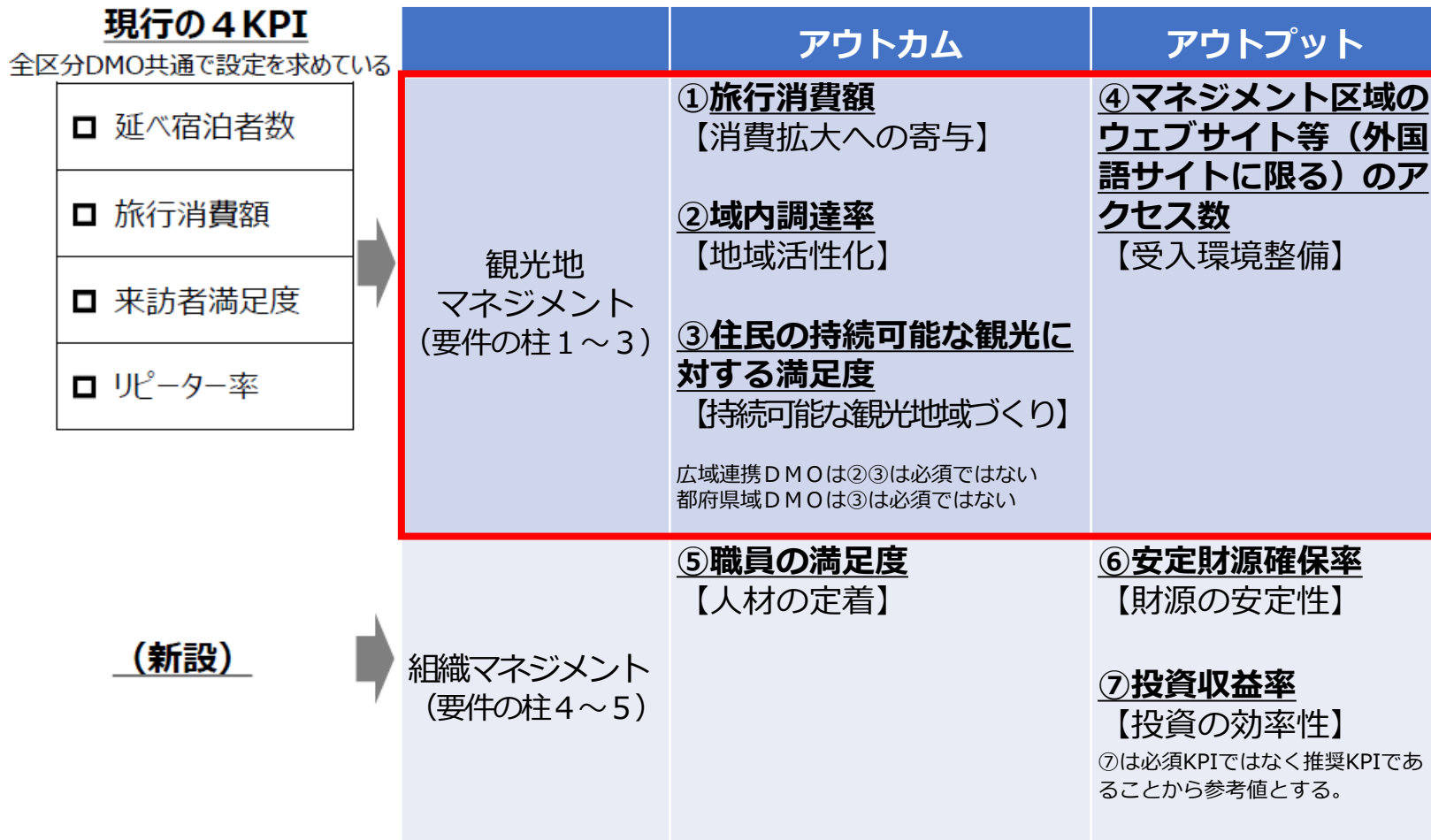
※赤字は現行登録要件からの追加要件

※赤字は更新要件のみの要件 3

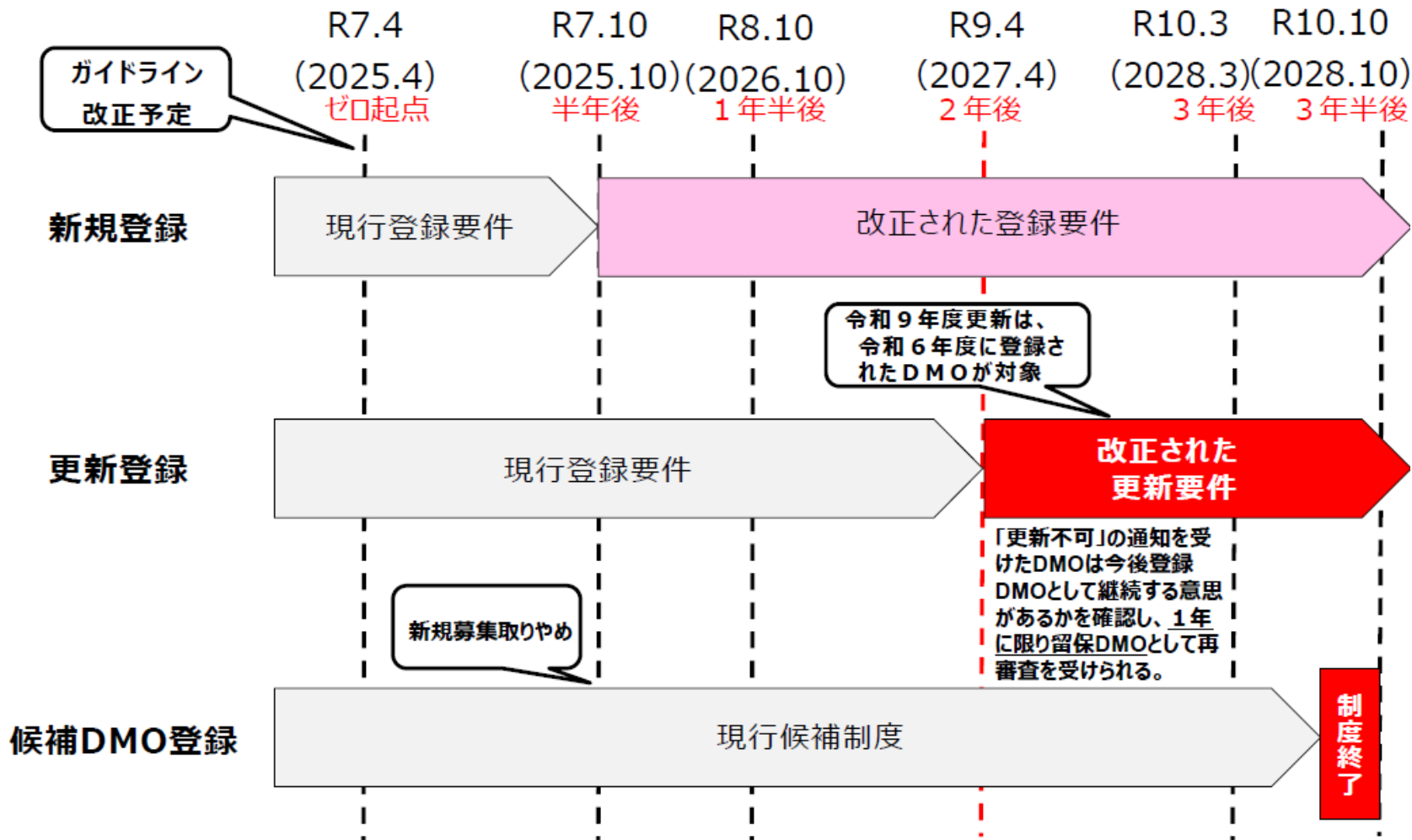
ポイント1 観光地マネジメントと組織マネジメントに必要なKPI



算出方法については別途手引書を作成
観光地経営戦略等に記載



新規登録・更新登録に向けた今後のスケジュール（案）



参考：神戸観光局 KPI（～2025年まで）

項目	単位	2019年（コロナ前）		2023年		2024年		2025年	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
① 旅行消費額	億円	<u>3,700</u>	3,272	<u>3,300</u>	3,340	<u>3,400</u>		<u>3,700</u>	
② 延べ宿泊者数	万人	<u>570</u>	635	<u>630</u>	682	<u>635</u>		<u>690</u>	
（内、外国人延べ宿泊者数）			74		62			100	
③ 来訪者満足度	%	<u>97以上</u>	96.3	<u>97以上</u>	92.1	<u>97以上</u>		<u>97以上</u>	
④ リピーター率	%	<u>90以上</u>	92	<u>90以上</u>	90.1	<u>90以上</u>		<u>90以上</u>	
⑤ 外国人観光客数	万人	<u>170</u>	138.7	<u>125</u>	100	<u>140</u>		<u>150</u>	

※2024年の実績は現在測定中。

- 2023年は、コロナ禍からの復活の年となった。インバウンドの回復は、KPIとして掲げた目標値やコロナ禍前（2019年）の7～8割にとどまったものの、国内旅行者の力強い回復もあり、年間を通じて着実な回復を実感できた。
- 2025年は、神戸空港の国際チャーター便就航が開始され、神戸を取り巻く環境が大きく変化する節目の年となる。この年には「外国人延べ宿泊者数100万人」という目標を掲げており、KPIの確実な達成に向けて、引き続き誘客プロモーションなどの取り組みを推進していく。
- また、2026年以降のKPIについては、神戸空港の国際化や三宮の再整備といった外部環境の変化を的確に捉えながら、観光庁の方針を含めた全国的な観光動向も踏まえ、引き続き検討していく。

今月のトピックス②

神戸観光局SNS情報



昨年(2023年)の3月にエンゲージメントの高かった投稿を紹介。

観光スポット編

3月
春本番。桜の開花
やお花の話題が

↑ いいね数 順位

2024年3月



2024/3/29



2024/3/22



2024/3/8



2024/3/21



2024/3/25

3月は、春本番になり花の話題が中心。菜の花やチューリップ、桜の名所などのコンテンツに「いいね」が集まった。

1位⇒3,000本の桜が咲き誇る神戸を代表するお花見のスポット「須磨浦公園」が1位を獲得。桜の見頃に合わせて開催された「敦盛桜2024」イベントではオリジナルスイーツの販売や夜にはライトアップやプロジェクションマッピングの実施など、一日中お花見を楽しめることを紹介しています。

2位⇒約3万本のチューリップが彩る「六甲アイランド」のチューリップ祭のコンテンツ。期間中のスタンプラリーや写生会などのイベントも紹介。

3位⇒「神戸総合運動公園」の約5万本の菜の花が見頃を迎えたことを紹介。「菜の花まつり」イベントの企画内容も併せてアピールしています。

4位⇒港町・神戸らしい雰囲気を味わえる定番スポット「メリケンパーク」での過ごし方を紹介。ピクニックやカフェ、フォトスポットをPRしています。

5位⇒「有馬温泉」で桜を楽しもう。有馬川や善福寺、温泉寺など有馬温泉ならではの桜スポットを巡り、ご当地グルメなど有馬の魅力を紹介しています。

その他の投稿



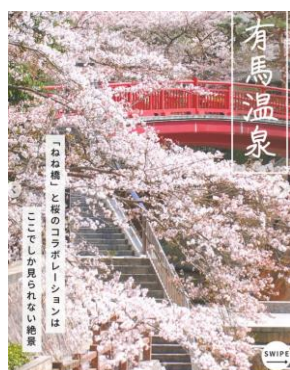
春に訪れたい！桜の名所5選



①生田川公園



②王子動物園



③有馬温泉



④北野天満神社



⑤須磨浦山上遊園

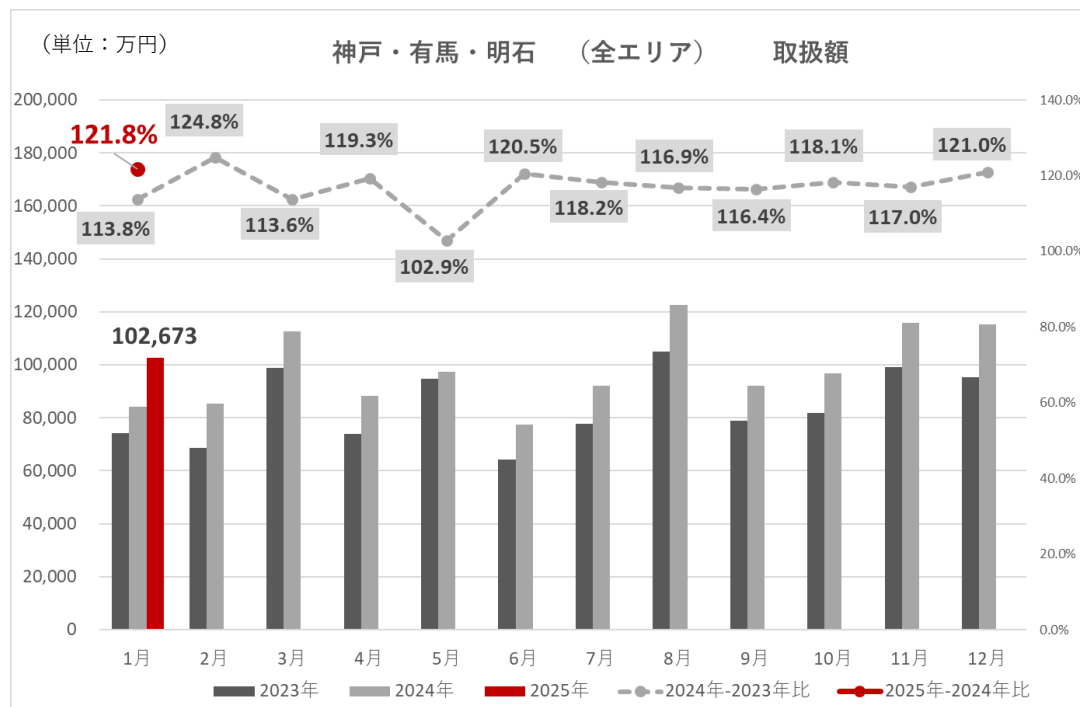
市内宿泊の動向

国内OTAデータ モニタリング速報

1月 全市（明石含む）の取扱額：前年同月比 121.8%、人泊数：110.4%、単価：110.4%。※今月よりコロナ前比ではなく前年比で推移を確認

- エリア別にみると有馬では、単価・人泊数ともに前年を1割前後上回った。前年と比べると、ここ最近では単価よりも人数の伸びが感じられるようになった。なお、本国内OTA上では、有馬の客室平均単価は、年間では温泉エリアで日本一。そのため、有馬にあっては、単価の上昇からインバウンドに選ばれやすくなってきている傾向がある。
- 市街地は1月のデータ上、単価がさらに伸びており、前年比で見ても単価は1.1倍。また人泊数は、ルミナリエが30回目であったことも相まってか、前年比106%となり、2019年以降の1月単月で過去最高となった。
- じゃらんのデータということもあり、全市データは、市街地のいわゆるビジネス利用者／長期休暇にはファミリー層の影響が出やすい。

【取扱額実績】



【エリア別・前年同月比】

	11月	12月	1月
全市			
取扱額	117.0% (143.8%)	121.0% (131.1%)	121.8% (143.9%)
人泊数	110.3% (121.8%)	111.0% (107.9%)	110.4% (116.2%)
単価	106.1% (118.1%)	109.0% (121.5%)	110.4% (123.8%)
市街地			
取扱額	118.0% (145.4%)	115.6% (126.3%)	118.0% (147.1%)
人泊数	110.7% (123.2%)	106.5% (102.8%)	106.5% (114.9%)
単価	106.6% (118.1%)	108.6% (122.9%)	110.9% (128.0%)
有馬			
取扱額	119.4% (135.3%)	127.1% (122.5%)	124.3% (131.1%)
人泊数	117.1% (111.2%)	122.7% (104.5%)	114.9% (106.5%)
単価	101.9% (121.7%)	103.6% (117.2%)	108.2% (123.0%)

黒太字は前年比（2025年-2024年比、または2024年-2023年比）
（ ）内は2019年比（2025年-2019年比、または2024年-2019年比）

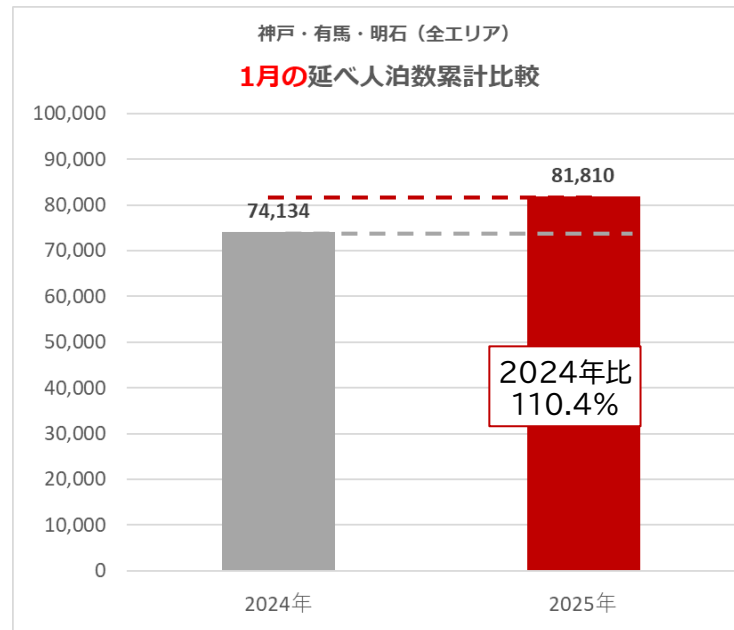
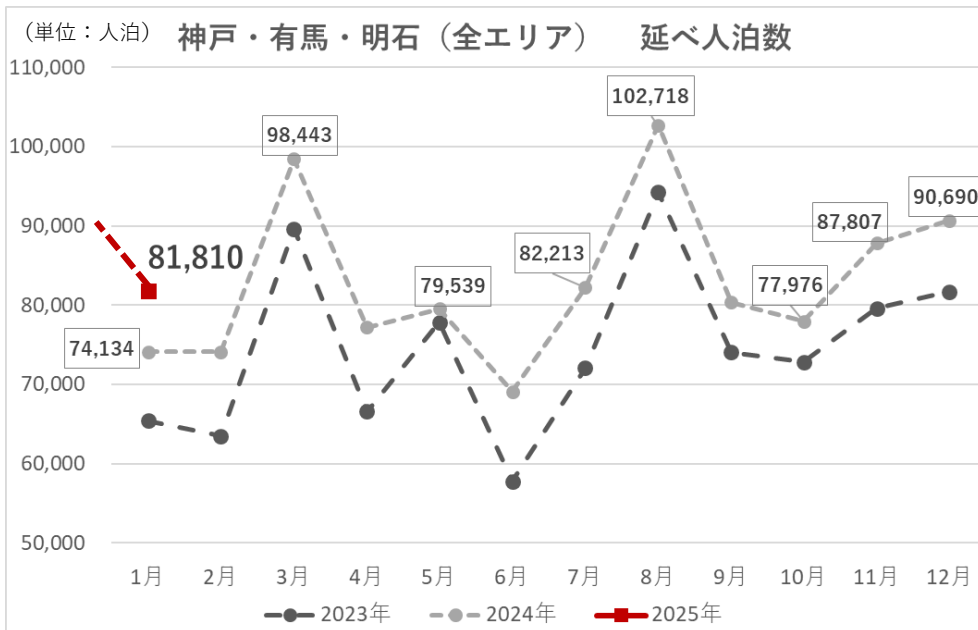
※「市街地」：三宮・ポートアイランド・元町・メリケンパークのエリアを抽出

【OTAデータの特徴】

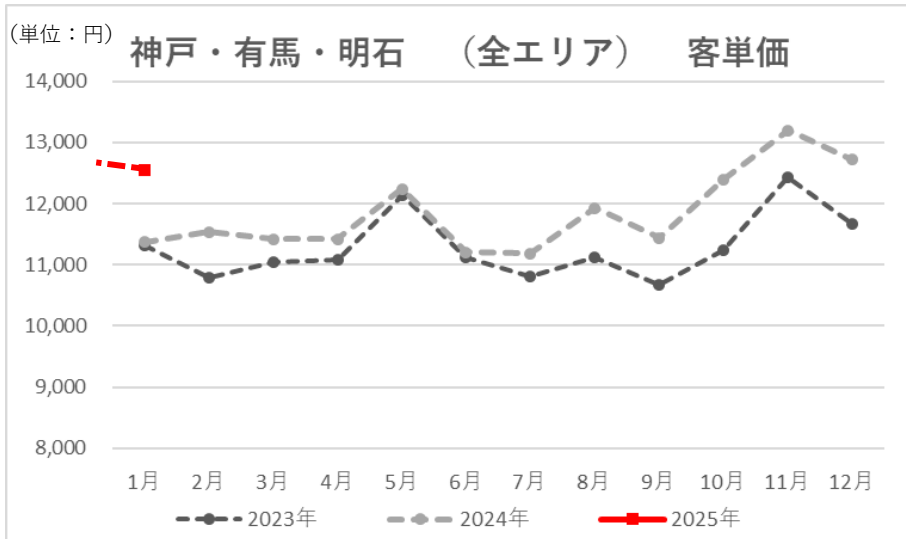
OTAとは、「Online Travel Agent」の略称。オンライン上のみで旅行商品等を販売する旅行会社のこと。代表的な国内OTAは、じゃらんnet、楽天トラベル、一休、JTBるるぶトラベル等。近年は、国内でも、国内OTAに加え、海外OTA (booking.com、Expedia、agoda、Trip.com等) を利用する旅行者も増えている。サービスが登場してから個人旅行やビジネス出張などの手配手段として継続的に発展しており、最近はパソコンではなくスマホからの利用（予約）が主となってきている。2022年のコロナ影響下の中でも、利用者数は増加傾向にあり、トップシェアの国内OTAの利用者数は1368万人（対前年比177%）と成長している。一方で、大型宿泊施設や各種ホテルグループでは、OTAや旅行代理店（リアルエージェント）からの予約ルートに加えて、エージェントを介さない自社HPからの「直接予約」の強化を図っている。

上記で掲載しているデータは、某国内大手OTA経由の状況を掲載。神戸市内の宿泊施設 約150施設への月別データ（チェックアウトベース）となっている。よって、国内旅行者の全ての販路を集計しているわけではないが、特に平日のビジネス需要も含めた個人旅行の傾向を分析するには有効なものと考えている。

【延べ人泊数 実績】



【平均客単価 実績】



【2024年】

- 5月は単価の上昇からGWの国内旅行者の動きが悪いという声があったが、データでも5月が唯一2023年と同水準に留まった。
- 今年のGWの傾向から、全国的な訪日需要の高まりから宿泊単価が上がっていることが影響して、国内旅行者の動きが、単価が高くかつ入出の多くなる時期を避けた旅行ヘシフトしつつあることも考えられる。
(その影響か、2024年2・4・6月は、2023年同月比115%超となった。)
- 11月以降、気候も良くなり、紅葉シーズンに入ったことから、旅行者も増加。11月には単価が初めて平均13,000円超となった。
- 12月は人泊数が90,690人となった。2019年12月 ルミナリエ開催月よりも約6,000人泊上回り、2019年同月比は107.9%となった。
ルミナリエ開催が1月に変更されても、12月の人泊数が伸びているのは良い傾向。

【2025年】

- 1月は人泊数が81,810人泊を記録。コロナ禍前の2019年以降、1月単月で初めて8万人泊を超えた。1月下旬から開催された第30回神戸ルミナリエの影響もあってか、2024年1月と比較すると、人泊数も単価も+10%となった。

【予約情報：① 予約スピード】

【神戸市】〔取扱額〕

神戸 有馬 明石		2025年 2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	108.6%	121.1%	133.7%	149.6%	230.2%	188.0%
	2023年比 (2.9時点)	136.3%	143.1%	190.5%	203.6%	328.7%	260.6%

有馬		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	110.3%	120.8%	110.3%	148.6%	125.4%	199.3%
	2023年比 (2.9時点)	135.2%	129.1%	162.8%	179.0%	273.4%	225.4%

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	110.4%	125.7%	139.4%	146.3%	229.9%	195.0%
	2023年比 (2.9時点)	129.3%	150.3%	189.4%	209.5%	316.4%	278.4%

【参考：他エリア比較】〔取扱額〕

淡路島		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	114.4%	124.9%	107.3%	125.7%	131.9%	104.5%
	2023年比 (2.9時点)	135.7%	124.8%	119.6%	108.5%	148.2%	119.2%

城崎		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	98.8%	116.9%	117.7%	148.4%	228.2%	145.6%
	2023年比 (2.9時点)	125.7%	128.0%	127.0%	158.7%	272.8%	151.0%

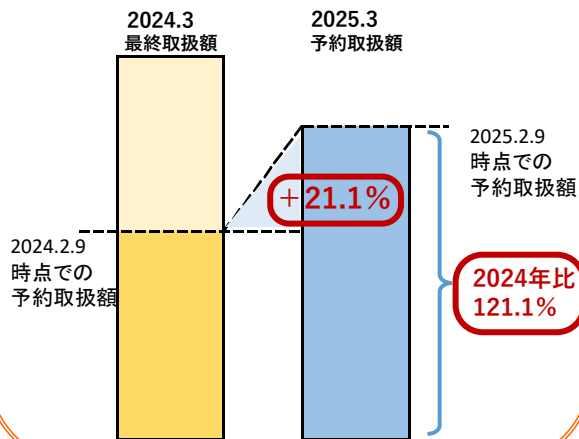
大阪市エリア		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	106.1%	118.9%	170.8%	232.2%	361.8%	303.6%
	2023年比 (2.9時点)	113.4%	120.9%	251.4%	351.5%	485.8%	474.8%

京都市エリア		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	93.7%	103.7%	129.9%	134.8%	156.2%	108.3%
	2023年比 (2.9時点)	112.0%	110.1%	178.3%	161.6%	356.0%	206.1%

東京23区エリア		2月	3月	4月	5月	6月	7月
予約 スピード	2024年比 (2.9時点)	104.3%	119.3%	166.7%	154.0%	176.6%	193.5%
	2023年比 (2.9時点)	134.2%	164.4%	258.7%	241.5%	328.5%	427.0%

国内OTA 予約データの見方①

(例) 全市 2025年3月



このページは、国内OTA予約データの、**予約のスピード感を確認するデータ**です。

■全市の6月の予約スピードは、前年の約2倍となっており好調。同様に6月は市街地も前年の2倍、大阪は5~7月が前年の2~3倍となっている。当該OTAでは、万博の影響により万博関係者の宿泊手配が増加していること、かつ例年6月は閑散期であるため、他の月と比較して予約の伸びが顕著に表れやすいことが原因と分析している。

【予約情報：②過去の最終実績と現在の取扱額の比較】

【神戸市】〔取扱額〕

神戸 有馬 明石		2025年 2月	3月	4月	5月	6月	7月
最終実績 との比較	2024年比 (2.9時点)	95.9%	57.1%	29.6%	21.2%	16.8%	6.4%
	2023年比 (2.9時点)	119.6%	64.9%	35.3%	21.9%	20.2%	7.6%

有馬		2月	3月	4月	5月	6月	7月
最終実績 との比較	2024年比 (2.9時点)	105.8%	68.5%	27.6%	20.8%	7.6%	4.4%
	2023年比 (2.9時点)	131.0%	75.5%	35.2%	21.7%	8.6%	5.0%

三ノ宮・ポートアイランド +元町・メリケンパーク		2月	3月	4月	5月	6月	7月
最終実績 との比較	2024年比 (2.9時点)	93.3%	54.3%	30.9%	22.8%	23.1%	8.0%
	2023年比 (2.9時点)	109.8%	62.0%	35.9%	23.5%	27.9%	9.3%

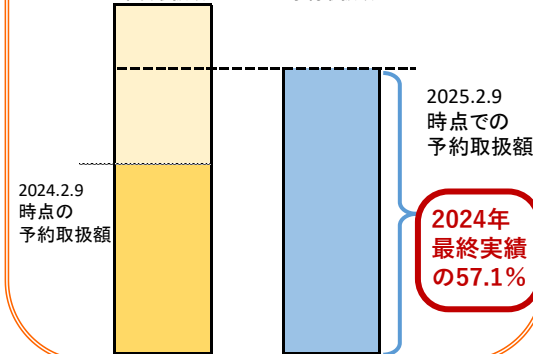
淡路島		2月	3月	4月	5月	6月	7月
最終実績 との比較	2024年比 (2.9時点)	106.3%	74.6%	30.9%	20.9%	8.6%	8.0%
	2023年比 (2.9時点)	132.8%	83.7%	38.2%	20.4%	10.3%	8.4%



このページは、国内OTA予約データについて、**現在の取扱額と、前年・一昨年の同月最終実績を比較するデータ**です。

国内OTA 予約データの見方②

(例) 全市 2025年3月
2024.3 最終取扱額
2025.3 予約取扱額



■全市では、2月の予約取扱額は前年比95.9%となっており、直前予約が一定あることを考慮すると前年超えの取扱い額になると見込まれる。3月も既に前年比6割まで予約額が入っており、予約スピードも前年超えであることから、2月同様前年を超える取扱額となることを期待する。(例：2024/8/18の時点で、2024.9 最終実績と2023.9実績の比較：62.6%。)

市内宿泊の動向②

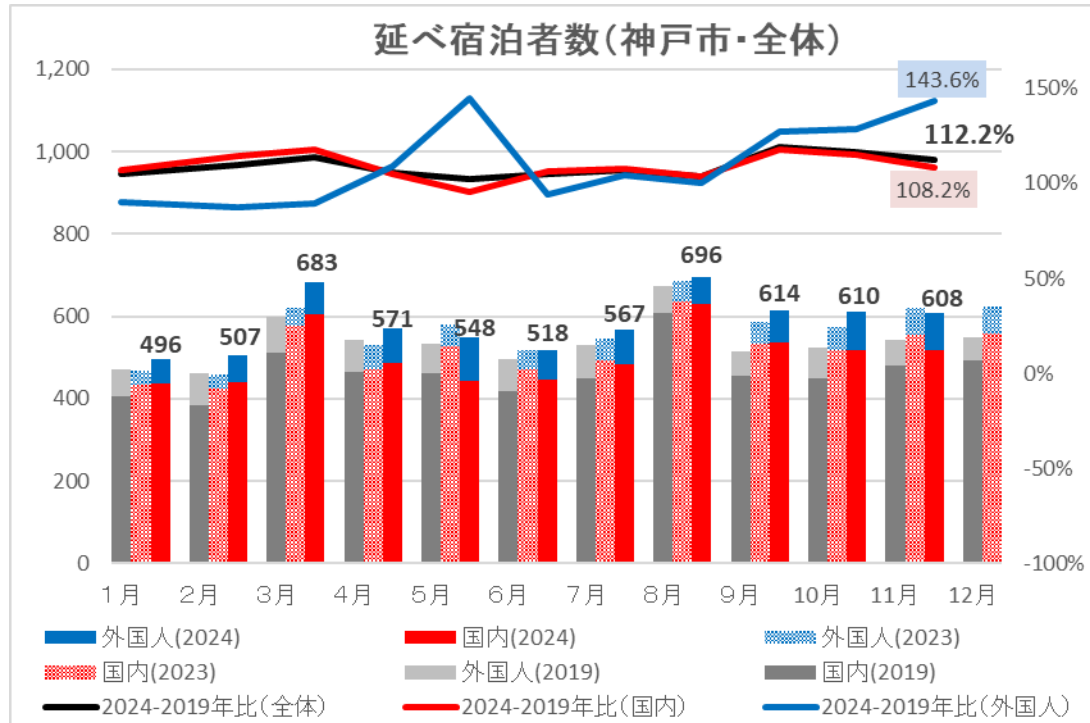
延べ宿泊者数／市内ホテル平均稼働率

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【神戸市・全体】 ※R6.11まで

神戸



【神戸市・全体】



出典：【神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」
・令和6年11月 第2次速報値
※ 神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

(参考) 11月 全体延べ宿泊者数

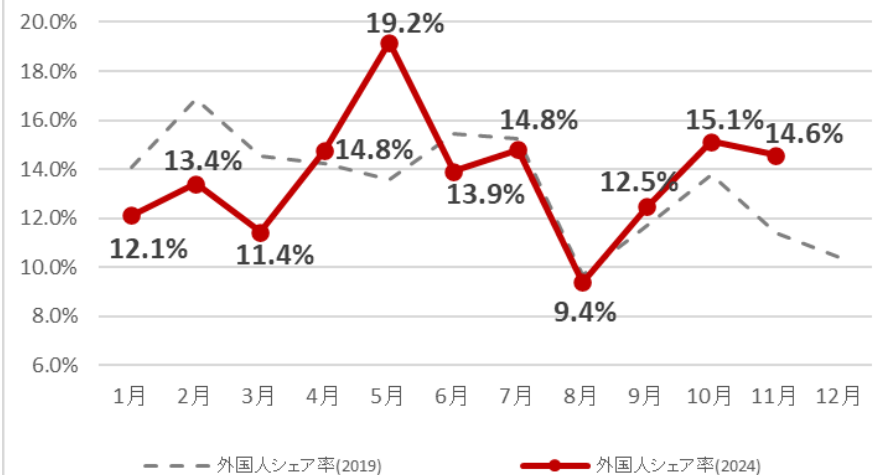
兵庫県	コロナ前比	127.2%	(前年比111.4%)
全国	コロナ前比	115.0%	(前年比104.9%)

傾向・分析

11月は全体(国内・インバウンドの合計)でコロナ前の112%。国内がコロナ前の108%、インバウンドは143%。

- 神戸市全体延べ宿泊者数はコロナ前水準が続く。国内・インバウンドともにコロナ前を超えているが、前年と比較すると、2024年1月～11月累計で国内は前年並み、インバウンドは1.6倍となった。
- コロナ前と比較すると客室数が増えているエリアもあるため、市内の稼働率を回復させるために、更なる誘客が必要。
- 11月はインバウンドがコロナ前の1.4倍まで伸びた。インバウンドシェア率もコロナ前から3pt上昇。一方、前年比では、11月は全体で98%、国内93.6%、インバウンド134.8%と、インバウンドの急成長/国内旅行の鈍化が伺える。
※コロナ前比較:2019.1～2019.12をベースに同月比較

延べ宿泊者数(神戸・外国人シェア率)

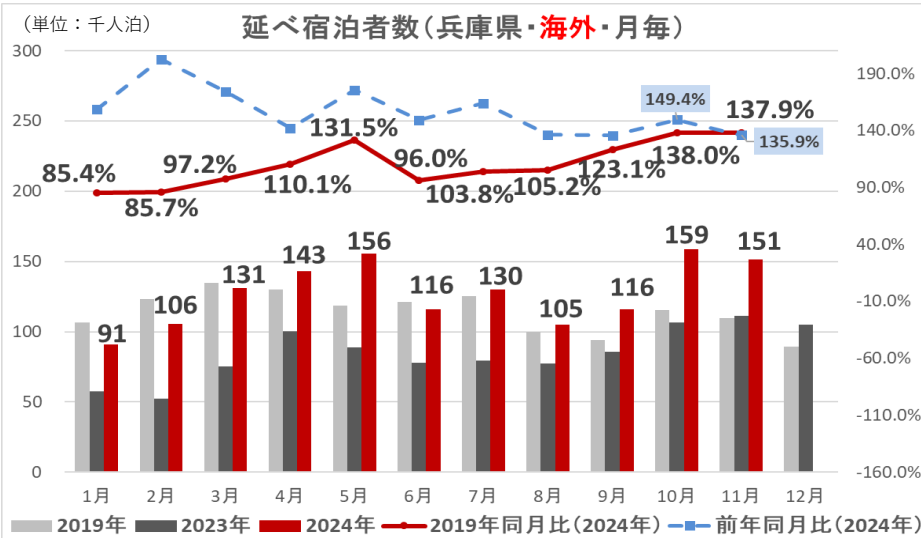


延べ宿泊者数の推移〔推計値〕【インバウンド分析①】

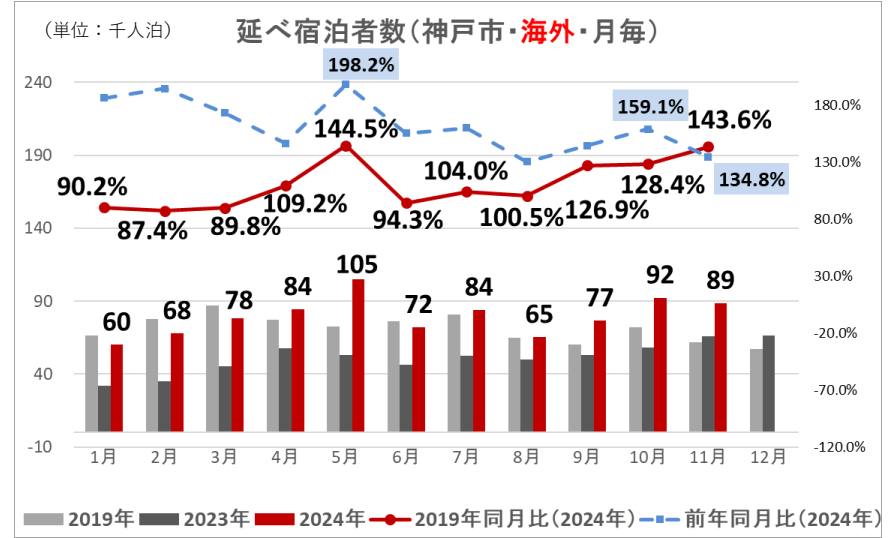
神戸 全国 外国人



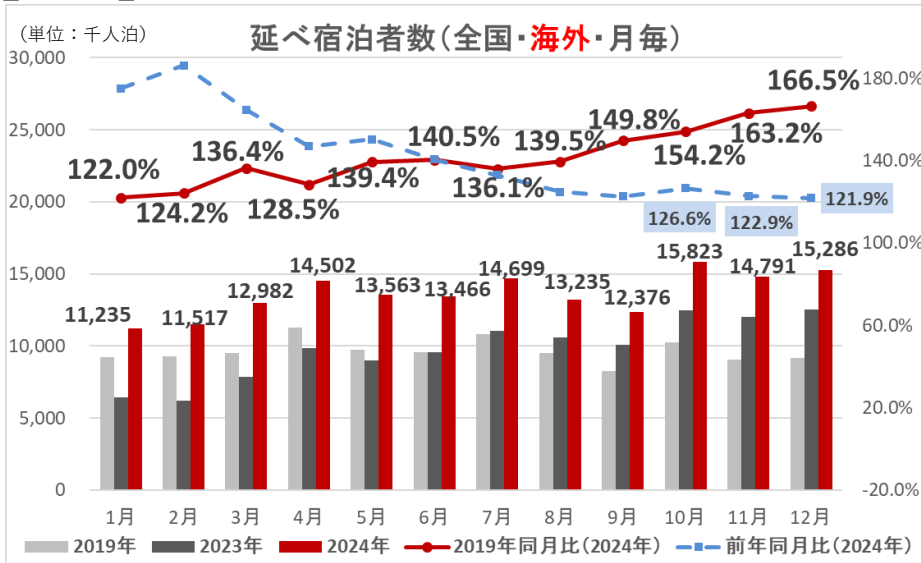
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



11月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比	143.6%	(前年比134.8%)
兵庫県	コロナ前比	137.9%	(前年比135.9%)
全国	コロナ前比	163.2%	(前年比122.9%)



※コロナ前比較：2019.1～2019.12をベースに同月比較

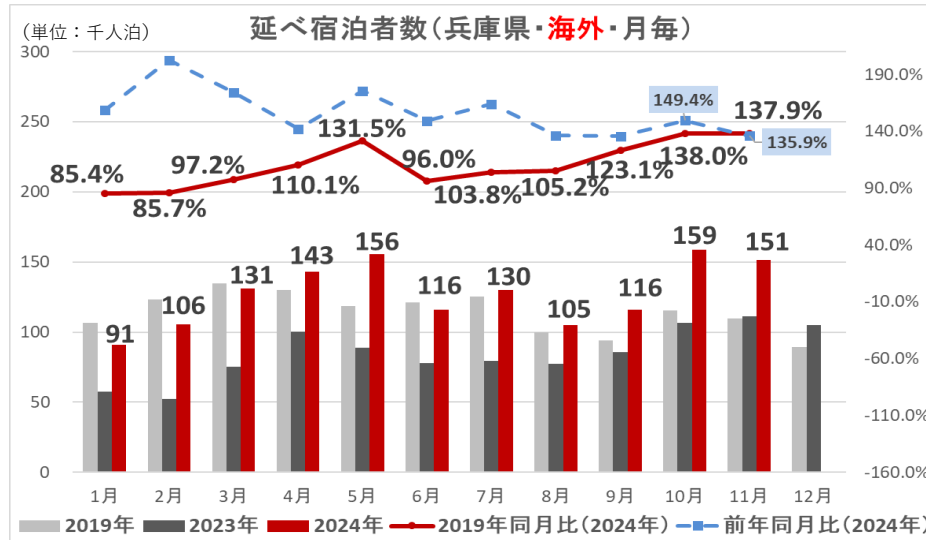
神戸：11月はコロナ前の143.6%となった。

- 神戸観光局の独自試算では、神戸市の回復率(コロナ前比)は、11月が143.6%。インバウンドの宿泊者数だけみると、4月以降はコロナ前水準に回復し、11月は遂にコロナ前の1.4倍に。また、前年比でも1.3倍となるなど伸びが顕著。行楽シーズンとインバウンド回復が相まって、市内ホテルの客室稼働率も、8割近い水準となった。
- 速報値だが、2024年1～11月のインバウンド延べ宿泊者数の累計は87万人泊と推計している。すでに2019年の74万人を上回っており、2024年のインバウンド延べ宿泊者数は、過去最高となる見通し。

出典：【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」
 ・令和6年11月 第2次速報値、令和6年12月 第1次速報値
 ※神戸市 拡大推計値：第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

【兵庫県】

※参考：客室稼働率 67.6%

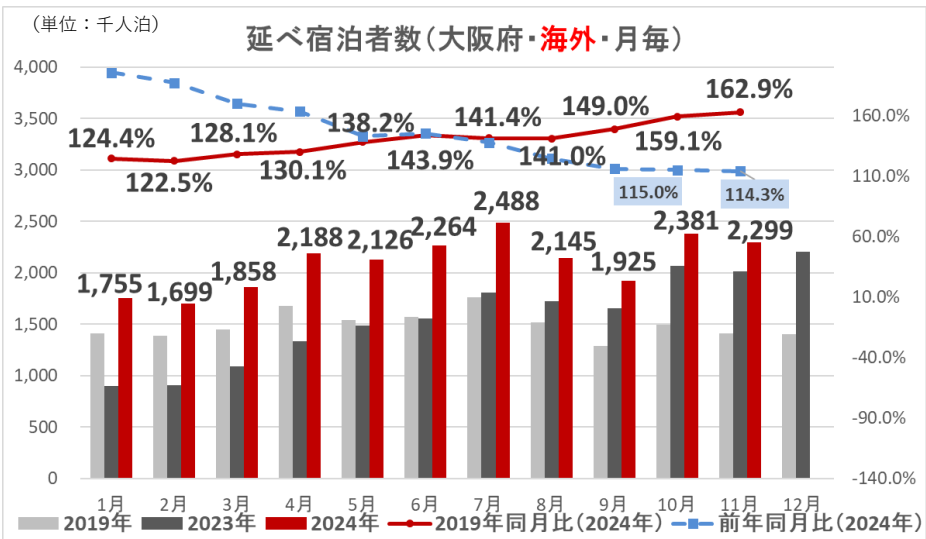


11月の傾向・分析

兵庫県	コロナ前比 137.9% (前年比135.9%) ※国内 コロナ前比 126.2% (前年比109.3%)
大阪府	コロナ前比 162.9% (前年比114.3%) ※国内 コロナ前比 106.5% (前年比97.6%)
京都府	コロナ前比 144.3% (前年比109.3%) ※国内 コロナ前比 89.9% (前年比81.6%)

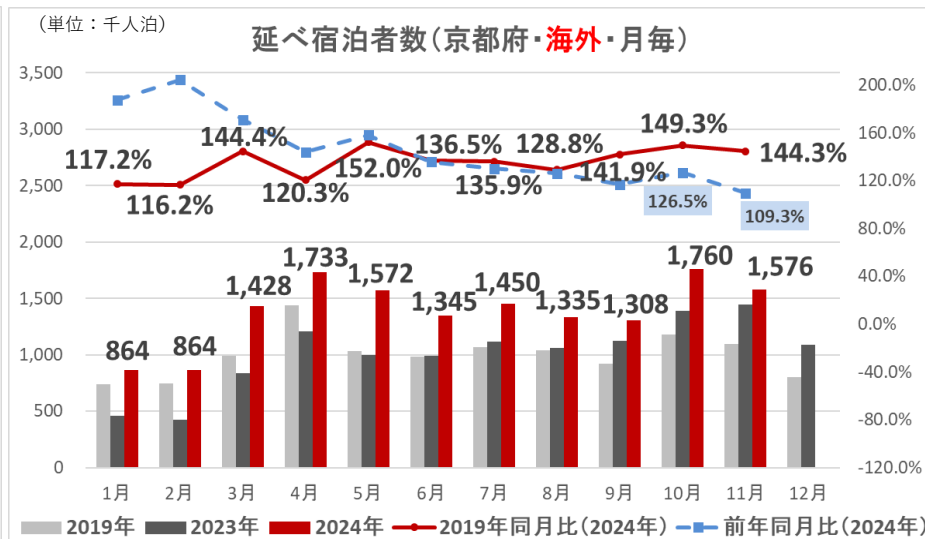
【大阪府】

※参考：客室稼働率 83.2%



【京都府】

※参考：客室稼働率 73.8%



出典：【兵庫県・大阪府・京都府】観光庁「宿泊旅行統計調査」
・令和6年11月 第2次速報値

[全国・周辺エリアの国籍分析は次ページへ](#)

延べ宿泊者数の推移〔推計値〕 国籍分析

全国 関西 外国人



【全国】

全国	11月	シェア	2019年同月比	前年同月比
第1位	中国	15.6%	86.8%	169.3%
第2位	台湾	12.3%	141.9%	116.8%
第3位	米国	12.0%	220.3%	135.3%
第4位	韓国	11.4%	430.0%	104.3%
第5位	香港	5.2%	112.2%	102.0%
第6位	オーストラリア	4.4%	219.9%	135.8%
第7位	シンガポール	4.2%	186.5%	105.3%
第8位	タイ	3.1%	105.2%	95.2%
第9位	英国	2.3%	147.6%	136.1%
第10位	カナダ	1.9%	208.4%	140.6%

11月の傾向・分析

ほとんどの国はコロナ前や前年を超える。北米・豪州の伸びが顕著。

■ 全国: 1位:中国、2位:台湾、3位:米国。

上位5カ国・地域で全体の56.4%を占める。米国が3位にランクイン。

北米・豪州が引き続きコロナ前の2倍近い水準を維持し続けている。

なお、韓国は反日感情が高まっていた2019年比よりも、前年比の方が参考になるだろう。

■ 兵庫県: 第1位:中国、第2位:台湾、第3位:韓国。中国は2か月連続して全体の2割を占めている。

■ 大阪府: 第1位:中国、第2位:韓国、第3位:台湾。2位は引き続き韓国がランクイン。

■ 京都府: 第1位:米国、第2位:中国、第3位:台湾。米豪が好調で、1・4位にランクイン。

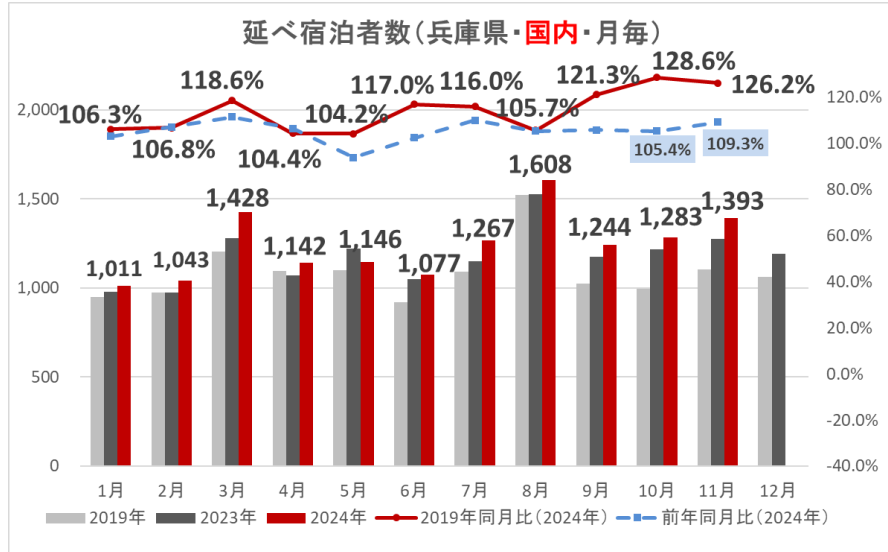
出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」・令和6年11月 第2次速報値

兵庫県	11月	シェア
第1位	中国	21.5%
第2位	台湾	17.9%
第3位	韓国	9.5%
第4位	香港	7.6%
第5位	米国	6.5%
第6位	オーストラリア	2.7%
第7位	シンガポール	2.6%
第8位	フランス	2.0%
第9位	タイ	1.8%
第10位	ドイツ	1.7%

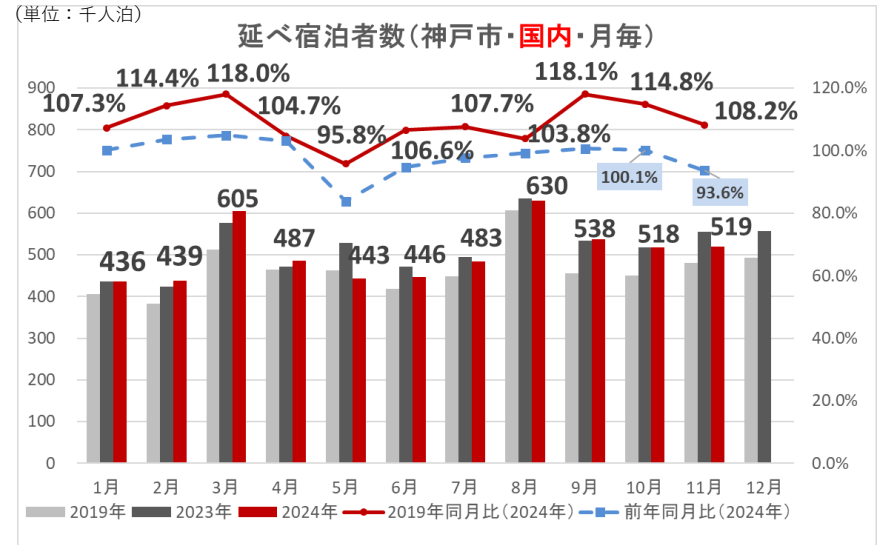
大阪府	11月	シェア
第1位	中国	23.9%
第2位	韓国	16.2%
第3位	台湾	8.7%
第4位	米国	7.3%
第5位	シンガポール	4.5%
第6位	オーストラリア	4.4%
第7位	香港	4.2%
第8位	タイ	3.5%
第9位	フィリピン	2.4%
第10位	マレーシア	2.1%

京都府	11月	シェア
第1位	米国	16.1%
第2位	中国	15.3%
第3位	台湾	8.2%
第4位	オーストラリア	5.7%
第5位	韓国	4.7%
第6位	シンガポール	3.5%
第7位	英国	3.4%
第8位	香港	3.3%
第9位	イタリア	3.3%
第10位	スペイン	3.1%

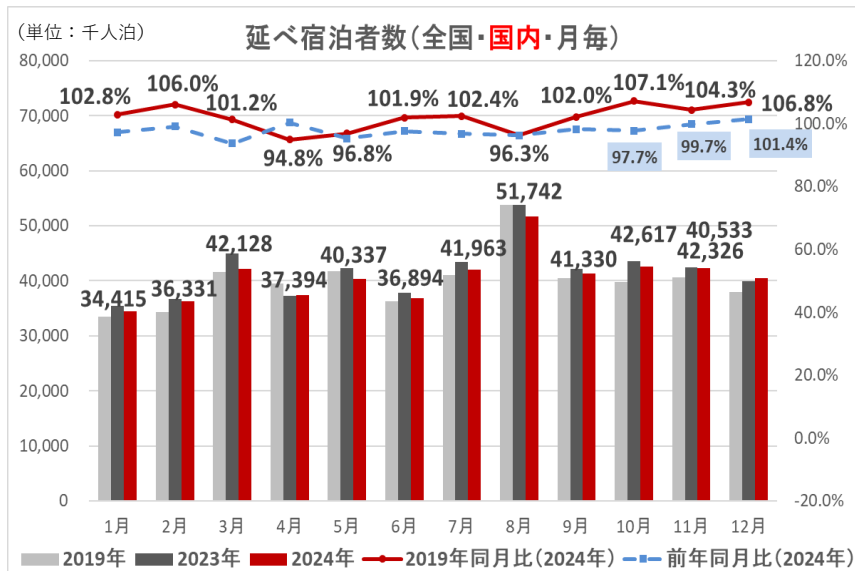
【兵庫県】



【神戸市】



【全国】



11月の傾向・分析

神戸市	コロナ前比	108.2%	(前年比93.6%)
兵庫県	コロナ前比	126.2%	(前年比109.3%)
全国	コロナ前比	104.3%	(前年比99.7%)

※コロナ前比較:2019.1~2019.12をベースに同月比較

神戸:国内は2019年比 108.2%

- 行楽シーズンに入ったこと、大規模な学会が開催されたことから2019年からの回復率は108.2%とコロナ前を超えた。
- 一方、インバウンドの増加等から、コロナ前と比較すると、前年比は93.6%と、7ptほど下回った。

出典:【全国・兵庫県・神戸市】観光庁「宿泊旅行統計調査」

・令和6年11月 第2次速報値

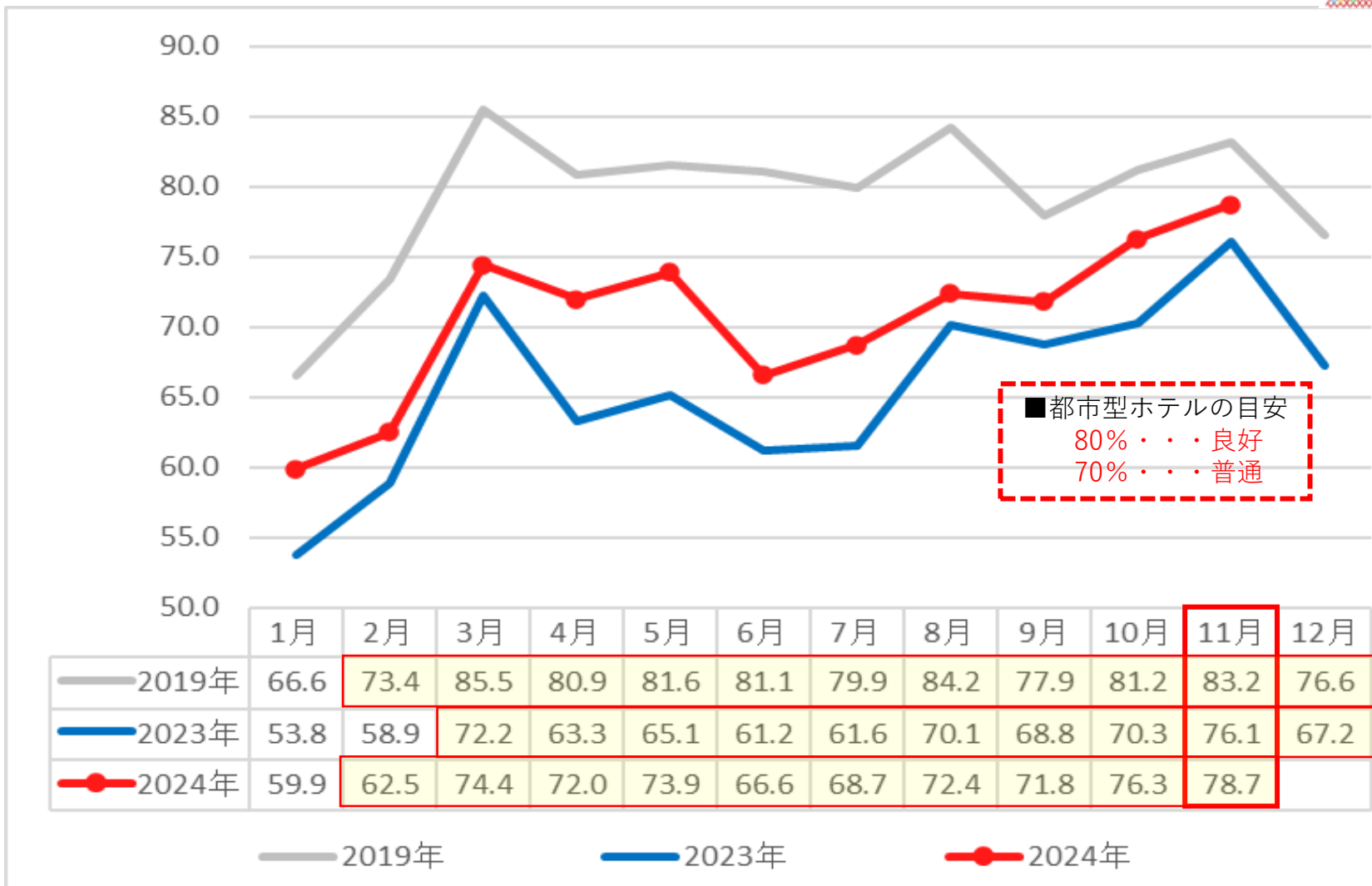
・令和6年12月 第1次速報値

※神戸市 拡大推計値:第2次速報値を用いて神戸観光局で独自試算したもの

市内ホテル平均稼働率

神戸

KOBEL TOURISM BUREAU
神戸観光局



※10社ベース

【参考】英調査会社STR発表
11月 国内ホテル稼働率

全国：81.6%
(前月比 ▲0.1pt)

出典：1/24 日本経済新聞電子版

ホテルの平均客室単価が約27年ぶりに過去最高を更新した。円安基調で欧米やオーストラリアからの滞在者が増え、中国からの旅行者も回復している。需要の増加はビジネスホテルにも及び、都内では宿泊先が見つからない「出張難民」も発生している。不動産データ分析大手、米コスター・グループ傘下のSTRが、国内にある約2000のホテルを対象に平均単価を調べた。最新の24年11月は前年同月比18%高の2万2880円だった。これまで最高だった1997年8月の2万2245円を上回った。97年は円安が進む局面で海外からのビジネスパーソンや観光客が増え、単価を押し上げた。平均稼働率も前年同月比1.9ポイント高い81.6%。19年11月以来の高水準だ。

全国のインバウンドに関する情報

訪日外客数

2025年月別訪日外客数(対前年比)

全国 外国人



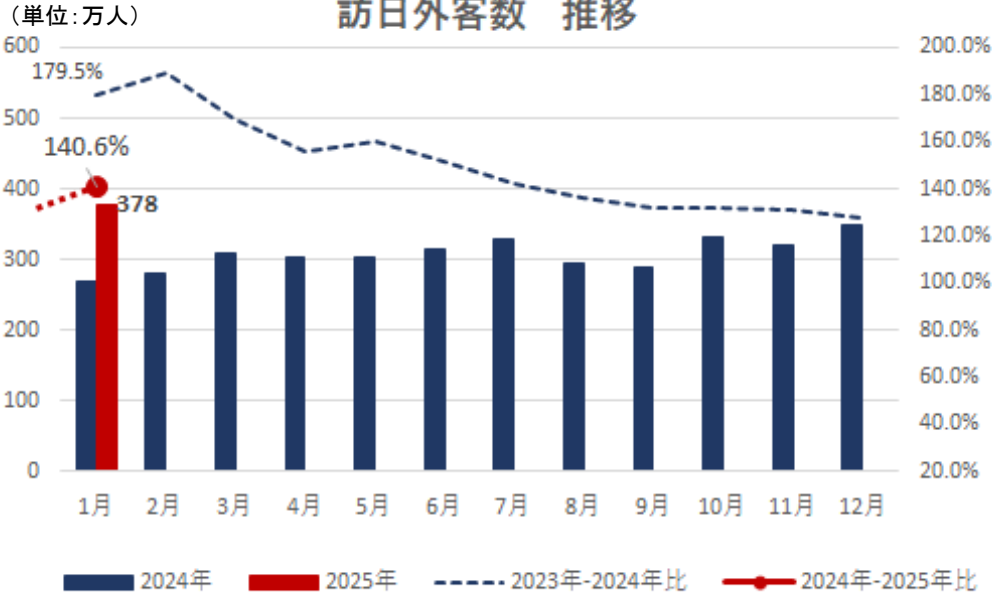
訪日外客数(全国)

	2024	2025	2024比
1月	2,688,478名	3,781,200名	140.6%
	2019	2024	2019比
11月	2,441,274名	3,187,175名	130.6%
12月	2,526,387名	3,489,800名	138.1%

1月の訪日外客数は3,781,200人で、前年同月比では40.6%増となった。
過去最高であった2024年12月の3,489,800人を大きく上回り単月過去最高を記録し、単月として初めて370万人を突破した。

	訪日外客数 Visitor Arrivals		
	2024	2025	伸率 Change %
1 Jan.	2,688,478 (2,386,640)	3,781,200 *	40.6 *
2 Feb.	2,788,224 (2,548,085)		
3 Mar.	3,081,781 (2,771,105)		
4 Apr.	3,043,003 (2,763,384)		
5 May	3,040,294 (2,758,219)		
6 Jun.	3,140,642 (2,913,631)		
7 Jul.	3,292,602 (3,055,187)		
8 Aug.	2,933,381 (2,646,445)		
9 Sep.	2,872,487 (2,544,751)		
10 Oct.	3,312,193 (3,021,710)		
11 Nov.	3,187,175 (2,922,383)		
12 Dec.	3,489,800 *		
1~1 Jan.-Jan.	2,688,478 (2,386,640)	3,781,200 *	40.6 *
1~12 Jan.-Dec.	36,870,100 *		

訪日外客数 推移



訪日外客数のうち、*印の値は暫定値、その他の値は確定値。
()内は総数のうちの観光客数

出典: 日本政府観光局(JNTO)2/19プレスリリース「訪日外客数(2025年1月推計値)」

2025年1月訪日外客数の各国・地域別ランキング(対前年比)

全国 外国人



国・地域	総数				2025 総数			
	2024年 1月	2025年 1月	(順位)	前年比 (%)	2024年 1月～1月	2025年 1月～1月	(順位)	前年比 (%)
中国	416,088人	980,300人	(1位)	235.6%	416,088人	980,300人	(1位)	235.6%
韓国	857,039人	967,100人	(2位)	112.8%	857,039人	967,100人	(2位)	112.8%
台湾	492,288人	593,400人	(3位)	120.5%	492,288人	593,400人	(3位)	120.5%
香港	186,300人	243,700人	(4位)	130.8%	186,300人	243,700人	(4位)	130.8%
米国	131,855人	182,500人	(5位)	138.4%	131,855人	182,500人	(5位)	138.4%

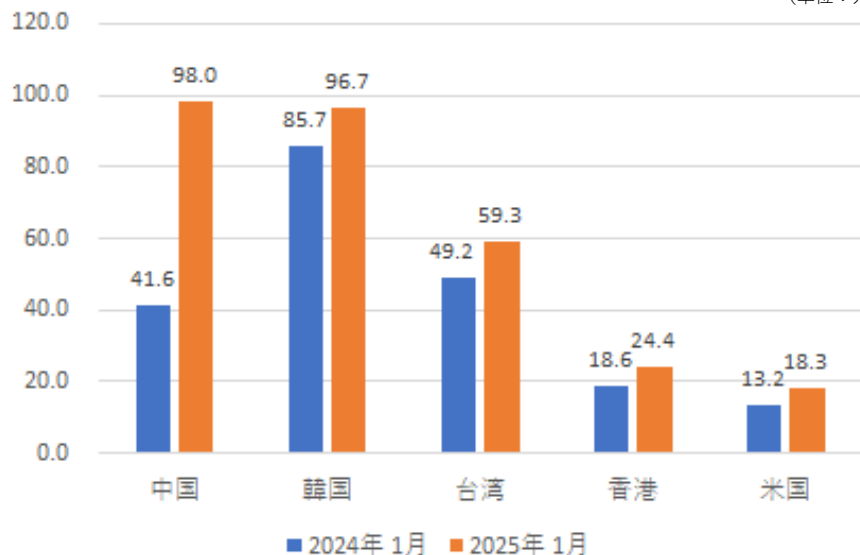
2025年より、対2019年比から前年比に切り替えている。

中国は前年比235.6%の伸びとなっており、1月として過去最高を記録したことから、ほぼ以前の数値に戻ってきたと推測できる。

JNTOの重点市場である23市場全てにおいて、前年比100%超えとなっている。

訪日外客数 各国・地域別ランキング

(単位：万人)



1月動向

- 1月の訪日外客数は3,781,200人で、前年同月比では40.6%増となった。過去最高であった2024年12月の3,489,800人を大きく上回り単月過去最高を記録し、単月として初めて370万人を突破した。
- 2024年は2月であった旧正月(春節)が今年は1月となり、アジアの多くの市場で旧正月に合わせた旅行需要の高まりがみられたほか、ウィンタースポーツ需要等により豪州や米国などを中心に前年同月に比べ一層の旅行者数の増加があったことなどが今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち3市場(韓国、台湾、豪州)で単月過去最高を更新したほか、17市場(中国、香港、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、インド、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、北欧地域、中東地域)で1月として過去最高を記録した。
- 2023年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

交通機関に関する情報

航空業界の状況／クルーズ船の状況

関西国際	10月	11月	12月
総旅客数(人)	2,682,964	2,664,460	2,796,968
前年比	118%	119%	119%
国際線 発着数(回)	12,961	12,610	13,457
前年比	125%	121%	120%
国際線 旅客数(人)	2,089,957	2,108,498	2,250,936
前年比	126%	125%	125%
うち外国人 旅客数(人)	1,661,005	1,656,503	1,819,200
前年比	125%	126%	124%
国内線 旅客数(人)	593,007	555,962	546,032
前年比	95%	99%	102%

神戸	10月	11月	12月
国内線 発着数(回)	2,922	2,766	2,828
前年比	95%	90%	98%
国内線 旅客数(人)	330,741	299,560	279,980
前年比	106%	104%	104%

< 関西国際空港・神戸空港の状況 >

- ・ 関西国際空港の国際線旅客数は、単月として開港以来過去最高となる225.1万人を記録しました。(これまでの過去最高は2019年3月の224.8万人)
- ・ 三空港合計の国内線旅客数は216万人となり、前年同月比105%となりました。
- ・ 神戸空港発着回数は、前年同期間比98%
旅客数は、前月同期間比104%

< 三空港の2024年1～12月の利用状況 >

- ・ 国際線旅客便の発着回数は125,686回で前年比150%。
- ・ 国際線旅客数のうち、外国人旅客数は1,892万人で暦年として過去最高を記録。
国際線旅客数全体として前年比146%、2019年比96%となった。
- ・ 国内線旅客数は前年比101%、2019年比95%。
- ・ 神戸空港における旅客数は358万人となり、暦年として過去最高を記録(前年比104%)。

直近1年間の関西国際空港・神戸空港の利用状況は [45ページ](#)、
2024年12月までの
神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率は [46ページ](#)へ

出典: 関西エアポートニュースリリースより作成

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

(人数)	8月	9月	10月	11月	前年 同月比
英国	4,658	4,872	7,334	5,351	132%
フランス	6,319	6,254	10,692	5,847	130%
豪州	7,226	16,119	15,918	15,009	168%
米国	17,799	18,812	30,442	28,752	150%
中国	266,116	235,873	197,946	212,733	207%
台湾	121,122	104,935	108,216	110,207	106%
香港	71,410	41,524	51,636	59,084	99%
韓国	153,122	178,041	210,722	217,481	103%
タイ	8,442	13,092	35,408	32,738	98%
マレーシア	5,006	13,770	18,064	19,823	112%
インドネシア	4,838	6,674	8,081	9,057	110%
シンガポール	5,679	10,240	18,016	26,285	104%
合計	671,737	650,206	712,475	742,367	124%

オーストラリアは前年同月比168%、米国は前年同月比150%で推移している。JNTOの訪日外客数ではそれぞれ134.8%、134%なので、全国の伸びを上回っていることが分かる。なお、米国は2023年冬期スケジュールから便数が変わっていないため、単純に座席稼働率がアップしていると推測され、米国での関西旅行の需要が高まっていると考えられる。

東南アジアでは、割安な訪中旅行への人気の高まり等がみられるが、タイを除いては前年比100%を超えているため、安定して関西への旅行客が来ていると推測できる。

ターゲット12か国合計、前年同月比124%

▶ ランキング及び前年同月比

- ・1位 韓国：217,481人 / 103% (前年同月比)
- ・2位 中国：212,733人 / 207% (前年同月比)
- ・3位 台湾：110,207人 / 106% (前年同月比)

前月から入れ替わりはなく、11月も韓国が入国者数1位となった。

※2025.1月速報値

関西国際空港入国者数 **983,015人** (12月：885,400人、11月：838,503人)

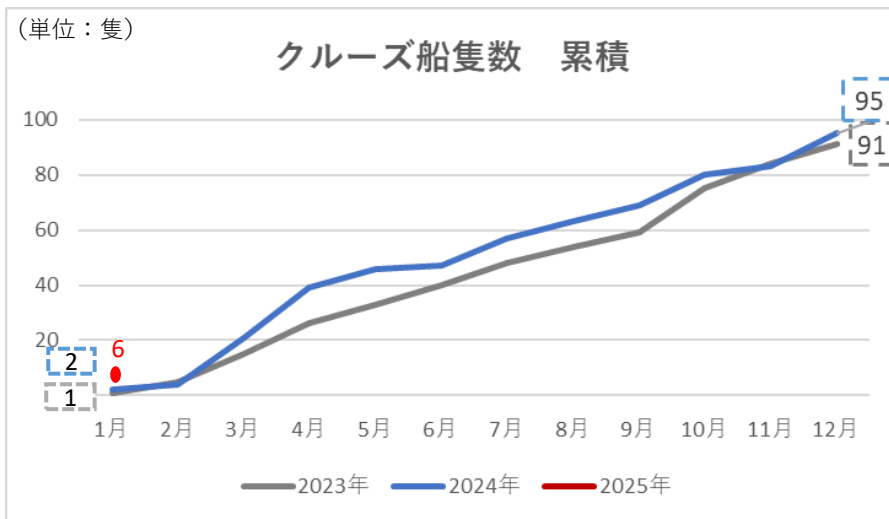
※ターゲット国12か国を含めた全入国者数

前年同月比 ≒ 140.3%

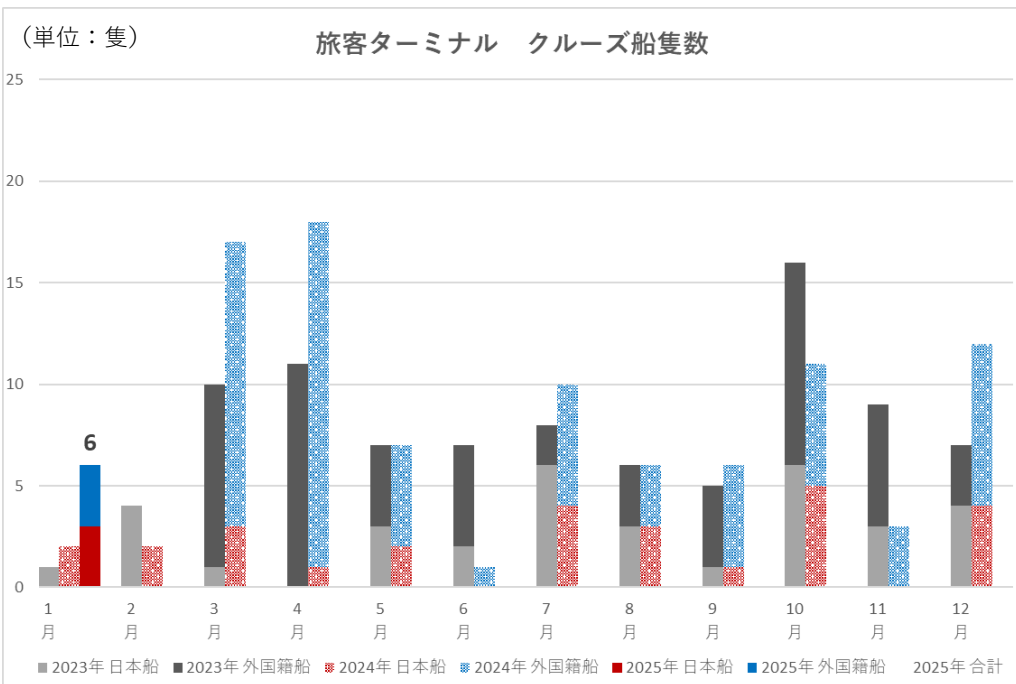
【クルーズ船 隻数】

クルーズ船寄港実績		1月分				
		2025年	2024年	前年比	2023年	2023年比
日本船	隻数	3	2	150%	1	300%
外国籍船	隻数	3	0	-	0	-
総合計	隻数	6	2	300%	1	600%
	船客数	2,963	1,066	278%	366	810%

(参考グラフB) クルーズ船 隻数の累積



(参考グラフA) クルーズ船 隻数 月別推移



2025年1月

日本船 : 3隻

外国籍船 : 3隻

合計 : 6隻 が入港

- ・ 合計隻数は6隻で、昨年比300%となった。2023年同月比では600%となる。

【クルーズ船 船客数】

客船クラス情報

カジュアルクラス

大型客船が中心で、エンターテインメント性が重視される。クルーズ初心者が挑戦しやすいランク。

プレミアムクラス

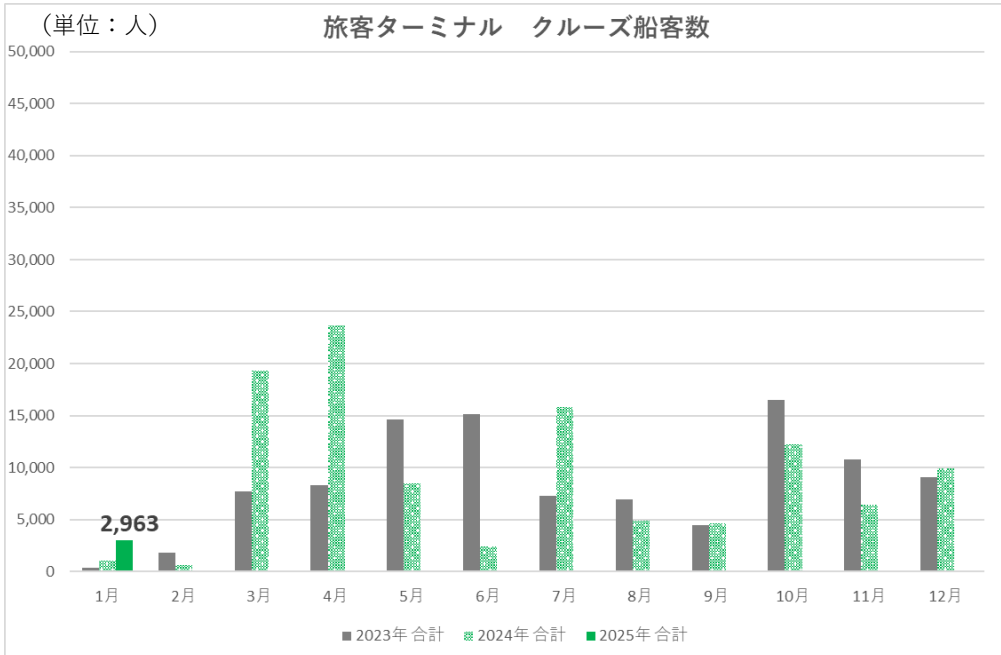
中大型客船が中心で、船内は落ち着いたイメージ。ワンランク上のサービスや施設を楽しむことが可能。

ラグジュアリークラス

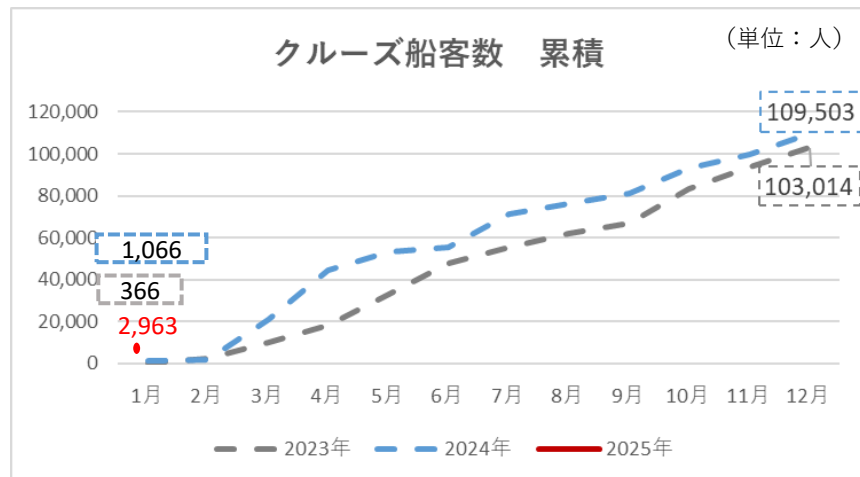
中小型客船が中心となり、質の高いサービスを受けられる。大型客船では入港出来ない小さな港への訪問が可能なのも魅力。

「バイキング・エデン」が1/4・1/9・1/14の3回ポートターミナルへ寄港し、それぞれ神戸から船客を乗せてクルーズへ出航した。1/20には「飛鳥II」が中突堤より2018年以来7年ぶりとなるオセアニアグランドクルーズへ出航した。本船は2/28に神戸へ帰港を予定している。

(参考グラフC) クルーズ船 船客数 月別推移



(参考グラフD) クルーズ船 船客数の累積



クルーズ船乗船客の観光案内所への問合せ内容

新神戸駅観光案内所には、神戸より乗船されるお客様からクルーズ船の出港ターミナルであるポートターミナルへのアクセスに関する問合せがあった。
1/14 「バイキング・エデン」に乗船されるお客様や、1/20 「にっぽん丸」に乗船されるお客様からの問合せがあった。

【クルーズ船】3月の入港予定情報

春の客船入港ラッシュ！3月は延べ23隻が入港予定

・神戸への**初入港**は5隻！多彩な客船が春の神戸港を彩ります。

客船名	寄港日時	総トン数	乗客定員 ※クルーは除く	主な乗客 ※予測	ランク	入港場所
にっぽん丸	3/2(日)9:00~3/2(日)17:00	22,472トン	449名	日本人	プレミアム	中突堤ターミナル
飛鳥II	3/3(月)9:00~3/3(月)17:00	50,444トン	872名	日本人	ラグジュアリー	中突堤ターミナル
飛鳥II	3/5(水)9:00~3/5(水)17:00	50,444トン	872名	日本人	ラグジュアリー	中突堤ターミナル
オイローパ2	3/6(木)10:00~3/7(金)23:00	42,830トン	500名	欧米系	ラグジュアリー	ポートターミナル
セブンシーズ・エクスプローラー	3/7(金)7:00~3/8(土)19:00	55,254トン	732名	欧米系	ラグジュアリー	中突堤ターミナル
スペクトラム・オブ・ザ・シーズ	3/12(水)6:30~3/12(水)15:00	169,379トン	4,246名	中国人他	カジュアル	ポートターミナル
ダイヤモンド・プリンセス	3/13(木)6:30~3/13(木)19:00	115,906トン	2,706名	日本人	プレミアム	ポートターミナル
ノールダム★初入港	3/14(金)8:00~3/14(金)23:00	82,318トン	1,924名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
バイキング・エデン	3/15(土)9:00~3/15(土)17:00	47,842トン	930名	日本人他	ラグジュアリー	ポートターミナル
パシフィック・ワールド	3/16(日)14:00~3/17(月)6:00	77,441トン	2,010名	日本人他	カジュアル	ポートターミナル
シーボーン・アンコール★初入港	3/16(日)6:00~3/17(月)20:00	41,865トン	600名	欧米系	ラグジュアリー	中突堤ターミナル
セレブレティ・ミレニアム	3/17(月)8:00~3/18(火)5:00	91,011トン	2,218名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
ル・ジャック・カルティエ	3/19(水)6:00~3/19(水)20:00	9,988トン	184名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
セブンシーズ・エクスプローラー	3/21(金)12:00~3/22(土)19:00	55,254トン	732名	欧米系	ラグジュアリー	ポートターミナル(東側)
バイキング・エデン	3/22(土)6:30~3/22(土)17:00	47,842トン	930名	日本人他	ラグジュアリー	ポートターミナル(西側)
アザマラ・パシュート★初入港	3/23(日)7:00~3/24(月)22:00	30,277トン	702名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
ノルウェージャン・スピリット	3/26(水)9:00~3/26(水)22:00	75,338トン	2,032名	欧米系	カジュアル	ポートターミナル
シーボーン・クエスト★初入港	3/26(水)6:30~3/27(木)0:30	32,477トン	458名	欧米系	ラグジュアリー	中突堤ターミナル
ノールダム	3/27(木)8:00~3/27(木)23:00	82,318トン	1,924名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル
アイダ・ステラ★初入港	3/28(金)8:00~3/29(土)5:00	71,304トン	2,194名	欧米系	カジュアル	ポートターミナル
リビエラ	3/28(金)11:00~3/29(土)17:00	66,172トン	1,250名	欧米系	プレミアム	中突堤ターミナル
セレブレティ・ミレニアム	3/29(土)8:00~3/30(日)5:00	91,011トン	2,218名	欧米系	プレミアム	ポートターミナル(東側)
バイキング・エデン	3/29(土)6:30~3/29(土)17:00	47,842トン	930名	日本人他	ラグジュアリー	ポートターミナル(西側)

※寄港時間の詳細（入港時間・出港時間）は、天候等により変更になる場合があります。最新情報は神戸市港湾局ホームページにてご確認ください。

📍[神戸市：客船入港予定 \(kobe.lg.jp\)](https://www.kobe.lg.jp)

※本資料では参考として客船の「定員数」を掲載しています。実際の「乗船客数」とは異なりますのでご注意ください。

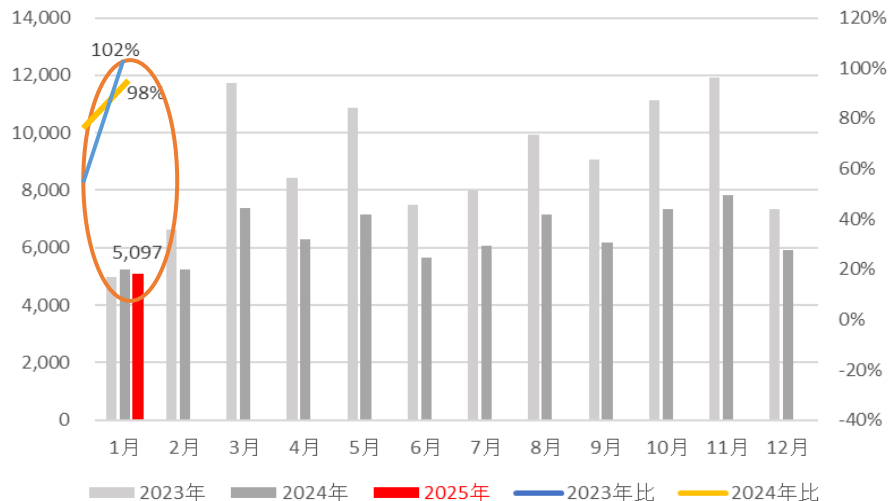
※客船のランクについてはクルーズの価格帯で分類され、一般的に ラグジュアリー>プレミアム>カジュアルの順となります。

クルーズ客船の入出港時に歓送迎イベントを予定しています。最新情報及び詳細は神戸観光局港湾振興部のホームページ(<https://www.kobe-meriken.or.jp/>)で確認ください。

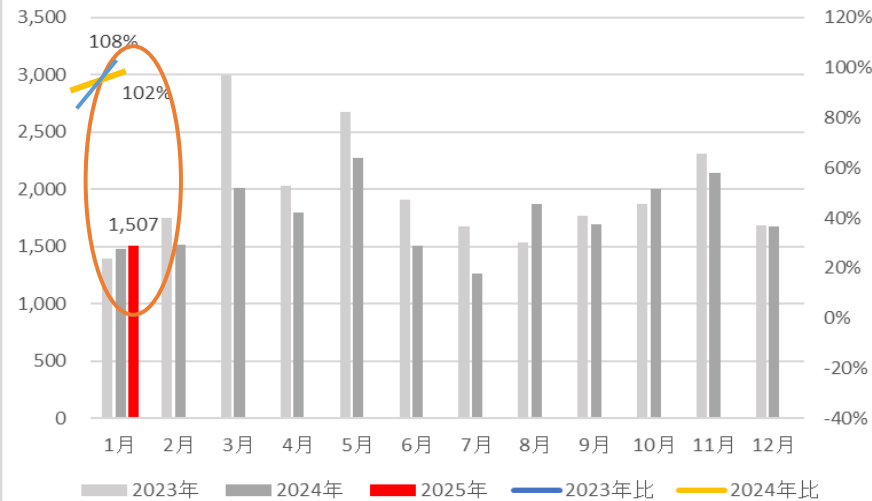
神戸市内観光に関する情報

～神戸観光局オリジナルデータ～

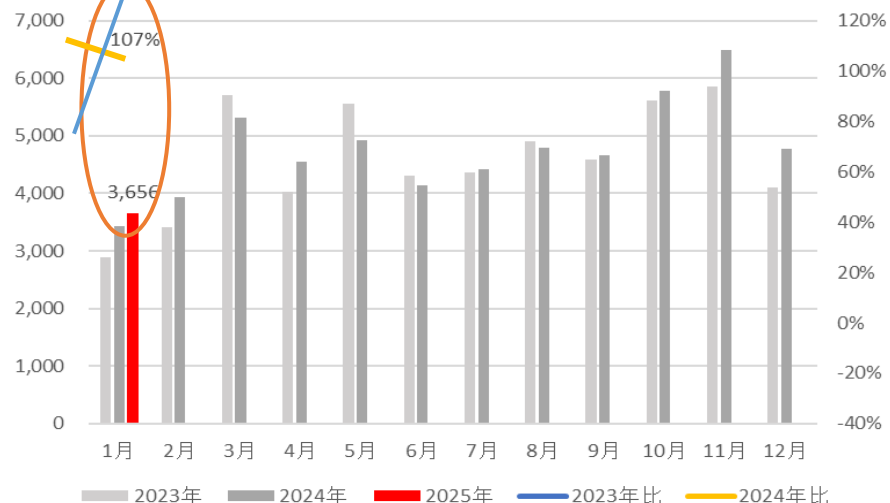
総合IC



北野



新神戸



○総合インフォメーションセンター（JR三ノ宮駅東口南）

2024年同月比98%、2023年同月比102%

○北野観光案内所（北野異人館街）

2024年同月比102%、2023年同月比108%

○新神戸駅観光案内所（JR新神戸駅構内、改札前）

2024年同月比107%、2023年同月比127%

1月案内所全体件数 10,260件 ⇒ 2024年同月比101% 2023年同月比 111%

国・地域	総合IC	北野	新神戸	合計	割合	
アジア	韓国	351	118	53	522	11.9%
	中国	802	193	124	1119	25.4%
	台湾	226	112	89	427	9.7%
	香港	80	32	9	121	2.8%
	タイ	37	16	25	78	1.8%
	シンガポール	20	13	25	58	1.3%
	マレーシア	46	15	15	76	1.7%
	インドネシア	9	5	7	21	0.5%
	フィリピン	15	0	29	44	1.0%
	ベトナム	5	0	8	13	0.3%
	インド	7	0	7	14	0.3%
	パキスタン	0	0	0	0	0.0%
	バングラデシュ	0	0	0	0	0.0%
	その他アジア	977	0	126	1103	25.1%
中東	イスラエル	0	1	0	1	0.0%
	トルコ	0	0	0	0	0.0%
	イラン	0	0	0	0	0.0%
	その他中東	10	0	3	13	0.3%
ヨーロッパ	英国	0	3	11	14	0.3%
	フランス	7	17	25	49	1.1%
	イタリア	4	7	13	24	0.5%
	ロシア	0	0	4	4	0.1%
	ギリシャ	0	0	0	0	0.0%
	アイルランド	0	0	5	5	0.1%
その他ヨーロッパ	225	21	23	269	6.1%	
アフリカ	南アフリカ共和国	0	0	0	0	0.0%
	エジプト	0	0	0	0	0.0%
	その他アフリカ	0	0	4	4	0.1%
北アメリカ	米国	11	17	64	92	2.1%
	カナダ	10	2	5	17	0.4%
	メキシコ	0	0	0	0	0.0%
	その他北米	1	0	0	1	0.0%
南アメリカ	ブラジル	0	6	2	8	0.2%
	アルゼンチン	0	3	1	4	0.1%
	コロンビア	0	0	0	0	0.0%
	その他中南米	4	1	0	5	0.1%
オセアニア	オーストラリア	15	7	31	53	1.2%
	ニュージーランド	2	0	4	6	0.1%
	その他オセアニア	0	0	0	0	0.0%
地域不明	0	20	213	233	5.3%	
	(人)	2864	609	925	4398	100.0%

〔総合ICより概況〕

- ・外国籍利用者2,864人（約9割がアジア系）、前年同月比126%、前々年同月比162%
- ・春節休暇で中国から来られた方が非常に目立った。中国語のみ（もしくは少し英語可）の方がほとんどで、中国語対応を求める方が多いため、中国語対応可能なスタッフが常駐する日はカウンター前に列ができる。企画きっぷも含め、他府県のことなど多岐に渡る問い合わせが多い。1月から2月にかけて点検休業する観光施設も多く、特に六甲山・摩耶山上のケーブル、ロープウェーが休業のため落胆される方が多かった。

〔北野観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者609人、前年同月比118%、前々年同月比168%
- ・外国人の中ではアジア系が最も多くトータルで504名、外国人全体の約80%を占めた。アジア系の中では中国193名、韓国118名、台湾112名、香港32名、タイ16名、マレーシア15名、シンガポール13名、インドネシア5名その他5ヶ国の順序だった。
- ・ヨーロッパではフランスが17名で一番多くその他英国、イタリア等12ヶ国から来所されました。南北アメリカ、豪州地域では米国17名、豪州7名、ブラジル6名、その他3ヶ国の来所があった。
- ・北野の観光ガイドマップの要望や割引券等の質問は国籍を問わず多数あった。
- ・ブラジルからのお客様は日本からブラジルへ移住された子孫の方で「海外移住と文化の交流センター（旧ブラジル移民トレーニングセンター）」を案内すると、神戸にあることに驚かれ且つたいへん喜ばれた。
- ・日本の寒さに驚く方が多かった。スタンプは今月も人気があった。

〔新神戸観光案内所より概況〕

- ・外国籍利用者925人、前年同月比130%、前々年同月比122%
- ・閑散期のため全体的に来所者は減っているものの、1月度は有馬温泉へ向かうお客様が多かった。
- ・昨年秋に、垂水のアウトレットがリニューアルオープンしたものの、三田プレミアムアウトレットは依然として人気が高い。
- ・また、関西空港へのアクセスを尋ねられる事が増えている。
- ・この時期、一定数のアジアの方が、六甲スノーパークでのウィンタースポーツだけを目的に来神されている。
- ・珍しいところでは、マンホールカードの人气がじわじわ浸透してきている。欧米系だけでなく、アジアの方々もカードの情報を求めて来所されている。

1月案内所全体件数 4,398件 ⇒ 2024年同月比126%
2023年同月比152%

○ 総合インフォメーションセンター

9-18時の時短営業

- 〔件数状況〕 ・1月中下旬～2月中旬は平日285件ほど、休日370件ほど。
- 〔客層〕 ・国内は引き続きご年配の夫婦、ご年配の女性グループ（2～4名程度）の来所が多い。
- 〔行き先〕 ・インバウンドは、東アジアの来所は引き続き多いが、タイやマレーシア、フィリピンからの来所も増加。
- 〔内容〕 ・国内、ルミナリエ・有馬温泉・南京町・異人館・六甲山・三田アウトレット・ハーバーランドなど。
- ・アジア系、有馬温泉・六甲スノーパーク・三田アウトレット・どうぶつ王国・ハーブ園・異人館など。
- ・欧米系、六甲山・布引の滝・ハーブ園・メリケンパーク・淡路島など。
- ・**1月は圧倒的にルミナリエ（点灯時間やグッズ、有料エリア、通行規制など）の問合せが多かった。**
- ・アジア系、特に中国から「六甲スノーパーク」を目的に来神される方が目立った。
- ・春節が近づくと中国からのお客様が増え、特に有馬温泉へのアクセスなどの問合せが急増した。
- ・新聞での掲載やTV放映の影響で「BARマップ」を求める日本人が急増した。

○ 北野観光案内所

通所営業時間
9-18時（3月～10月）
9-17時（11月～2月）

- 〔件数状況〕 ・1月中下旬～2月中旬は平日70件ほど、休日100件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配の夫婦、男女とも単独・グループの年配層、一人旅、中学生の校外学習など。
- 〔行き先〕 ・インバウンドは、アジア系のファミリーや女性グループ、男女とも一人旅など多様な客層であった。
- 〔内容〕 ・国内、異人館全般・ルミナリエ・南京町・有馬温泉・メリケンパーク・ハーブ園など。
- ・インバウンド、異人館全般・神戸ビーフレストラン・有馬温泉・ハーブ園・南京町・ルミナリエなど。
- ・**国内では「北野謎解き探検」のパンフ所望の方が非常に多かった。ルミナリエまでの観光のため北野へ。**
- ・海外の方からは、神戸ビーフレストランの問合せや有馬温泉へのアクセスに関する質問が多かった。

○ 新神戸駅観光案内所

9-17時の通常営業

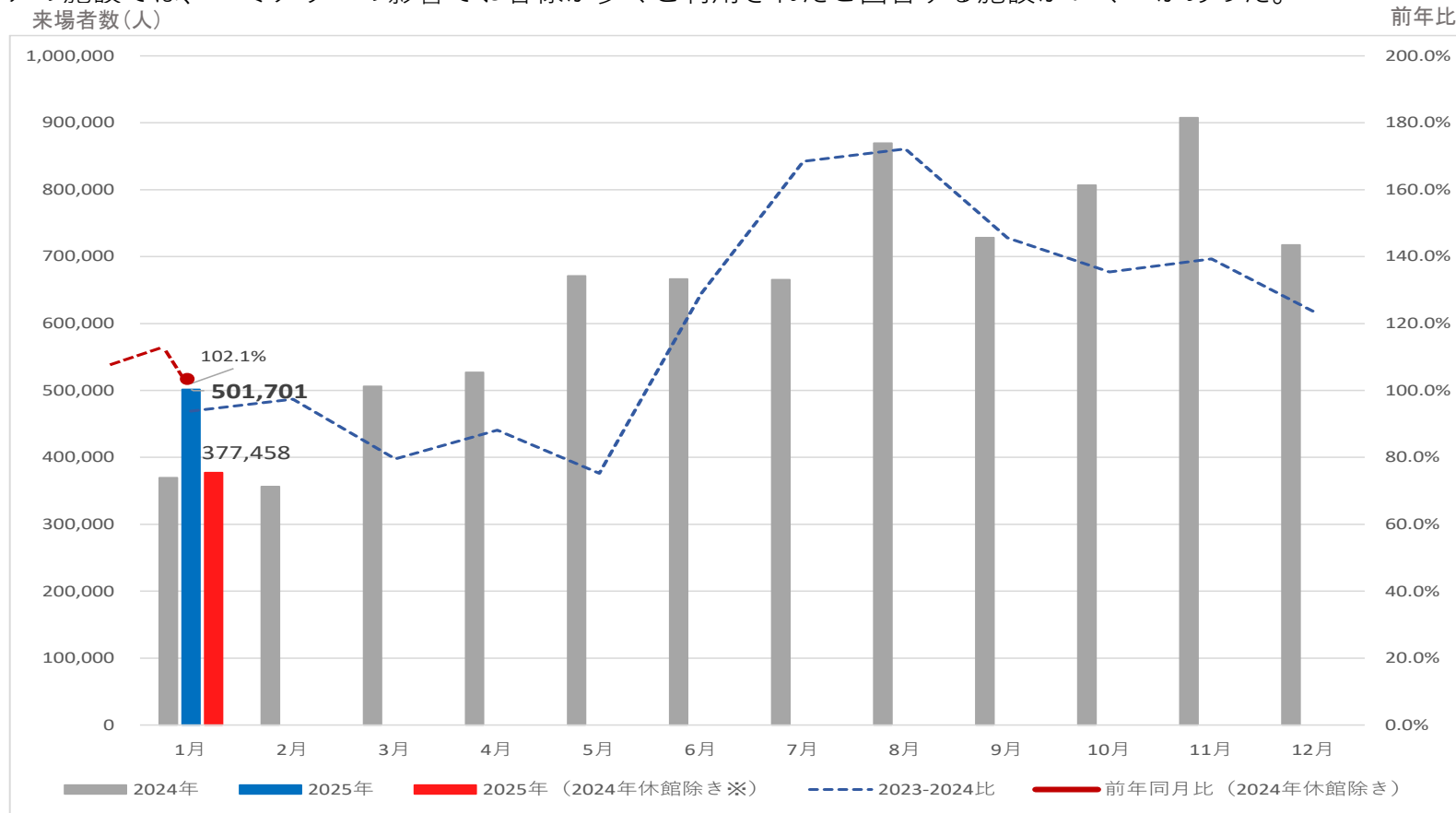
- 〔件数状況〕 ・1月中下旬～2月中旬は平日155件ほど、休日210件ほど。
- 〔客層〕 ・国内、ご年配夫婦・ご年配の女性グループ・ファミリー・一人旅など。
- 〔行き先〕 ・インバウンド、アジア系（中国・台湾・韓国・フィリピンやインドネシア）のグループやファミリー。
- 〔内容〕 ・国内、市内観光・ルミナリエ・有馬温泉・異人館・六甲山・南京町など。
- ・インバウンド、有馬温泉・神戸ビーフレストラン・六甲山・布引の滝・三田アウトレットなど。
- ・**ルミナリエを予約している方が多く、時間までの半日程度の観光の問合せが多かった。**
- ・春節シーズンになると中国人観光客が増え有馬温泉へのアクセスや神戸牛レストランの質問が増加。

主要市内観光施設来場者数（2025.1）

神戸



全体数は、2024年休館施設を除いた2025-2024年比は微増ではあるが102.1%で推移（単純前年比では132.9%）で推移している。ベイエリアの施設では、ルミナリエの影響でお客様が多くご利用されたと回答する施設がいくつかあった。



※2023年休館施設：風見鶏の館(10-12月)、須磨シーワールド(6-12月)、神戸ポートタワー(1-12月)、神戸市立博物館(10-12月)

※2024年休館施設：風見鶏の館(1-12月)、北野ノスタ(1-10月)、須磨シーワールド(1-5月)、神戸ポートタワー(1-3月)、神戸市立博物館(1月)

比較時点で改修中の施設は除いて比較

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~12月計
2024年	369,812	356,478	506,390	527,063	671,224	666,675	665,577	869,597	728,565	806,724	907,707	717,690	7,793,502
2025年	501,701												501,701
2025年 (2024年休館除き※)	377,458												377,458
2023-2024比	93.8%	97.4%	79.5%	88.1%	75.2%	129.0%	168.5%	172.2%	145.6%	135.4%	139.3%	123.6%	
前年同月比 (2024年休館除き)	102.1%												

出典：神戸市観光企画課・神戸観光局調査

集計対象施設：全22施設(ラインの館、神戸ポートタワー、王子動物園、神戸どうぶつ王国、神戸布引ハーブ園、六甲山牧場、金の湯、銀の湯、道の駅フルーツ・フラワーパーク大沢など)

神戸市内大型施設の主な催事情報(25年3月) 2月20日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記
 ※神戸観光局経営推進部調べ



3月	神戸国際会議場	神戸国際展示場	ワールド記念ホール	こくさいホール
1週目	1日 日本医療マネジメント学会第17回兵庫支部学術集会			1日 クレイジーケンバンド 17:00～
2週目	6～8日 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会	4日 マイナビ就職EXPO 神戸会場 6～8日 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会	8日 MY FIRST STORY 18:00～	2日 倍賞千恵子with小六禮次郎15:00～ 7日 舟木一夫 14:00～ 8日 三山ひろし 14:00～
3週目	9日 池田屋ランドセル展示会 12日 マイナビ就職WEB EXPO 兵庫会場 13～15日 近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL) 2025	14～16日 Flesh and Blood Calling Kobe 15日 令和6年度 第2回福祉の就職総合フェア in HYOGO	9日 MY FIRST STORY 17:00～ 11～12日 KOBECUP2025大学フットボール交流大会 15日 INABA/SALAS 稲葉浩志 & スティーヴィー・サラス 17:00～	9日 斉藤由貴 17:00～ 14日 半崎美子 18:30～ 15日 南こうせつ 17:00～
4週目	17～19日 第2回AMED SCARDA「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」合同シンポジウム 22～23日 第11回総合アレルギー講習会	20日 マイナビ看護学生就職セミナー 神戸会場	16日 INABA/SALAS 稲葉浩志 & スティーヴィー・サラス 17:00～ 20日 キュウソネコカミ 12:30～ 22日 MEGA VEGAS 12:00～	16日 清水ミチコ 16:30～
5週目			23日 MEGA VEGAS 12:00～ 28日 ATEEZ 18:00～ 29日 ATEEZ 15:00～	29日 サリオキャラクターズファミリーミュージカル 14:00～ 30日 M-1グランプリ2024スベジャルター ①13:30～ ②17:00～

3月	神戸文化ホール ※一部抜粋	GLION ARENA KOBE	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸
1週目	1日 わんだふるぷりきゅあドリームステージ ①10:15～ ②14:00～		1～2日 第49回近畿ミニバスケットボール交歓大会 / グリーンアリーナ神戸	1日 ヴィッセル神戸vsアビスパ福岡 / J1 League 15:00～
2週目	2日 法村友井バレエ学校合同発表会 17:00～		8日 兵庫フィールド記録会 長距離記録会 / ユニバー記念競技場	5日 ヴィッセル神戸vs光州 19:00～ / AFC Champions League Elite
3週目	9日 春のドン祭り2025神戸 11日 ベーゼントルファ・コンサート・シリーズ 第2回久元祐子 11:30～ 15日 神戸市室内管弦楽団第166回定期演奏会 「In Flower」 15:00～		9日 KOBE自他共栄CUP学生柔道大会 / グリーンアリーナ神戸 15日 コベルコ神戸スティーラーズvs三重ホンダヒートラグビーリーグワン / ユニバー記念競技場 14:30～ 15～16日 ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会 / グリーンアリーナ神戸 15～16日 春季ジュニアテニス選手権大会U-16 / テニスコート	
4週目	16日 ワンワンまつりわっしょいしょい ①13:00～ ②16:00～ 16日 六甲フィルハーモニー管弦楽団 第56回定期演奏会 14:00～ 18日 令和6年度春の音楽祭 13:30～ 20日 第十七回 神戸能 13:00～ 22日 ウィンドアンサンブルZERO定期演奏会 13:30～		20日 全国ドクターラグビー大会 / ユニバー記念競技場 20日 バスケットボールカーニバル / グリーンアリーナ神戸 22～23日 兵庫県中学校陸上競技記録会 / ユニバー記念競技場 22～23日 FUTSAL KOBE FESTA2025 / グリーンアリーナ神戸	16日 INAC神戸レオネッサvsジェフユナイテッド市原・千葉レディース / WE League 14:00～
5週目	23日 人形劇団クラルテ公演 こどもの劇場「パンどろぼう」 ①11:00～ ②14:30～ 29日 神戸市混声合唱団春の定期演奏会「阪哲朗の合唱」 14:00～	【プレオープンイベント】 29～31日 リアル脱出ゲーム HUNTER×HUNTER 「ハンター試験スタジアムからの脱出」 ①10:40～ ②14:40～ ③18:40～	28～31日 兵庫県春季ジュニアテニス選手権大会U-18 / テニスコート 29日 神戸市陸上記録会 / ユニバー記念競技場	
6週目			30日 陸上春季記録会 / ユニバー記念競技場 30日 兵庫県卓球選手権大会 / グリーンアリーナ神戸 30日 神戸市卓球選手権大会 (高校の部) / グリーンアリーナ神戸	30日 INAC神戸レオネッサvs三菱重工浦和レッズレディース / WE League 14:00～

※各催事の本集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

神戸市内大型施設の主な催事情報(25年4月) 2月20日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記
 ※神戸観光局経営推進部調べ



4月	神戸国際会議場	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール ※一部抜粋
1週目			5日 サカナクション 18:00～	5日 鳳月会 第18回発表会 10:30～
2週目			6日 サカナクション 18:00～	6日 KKC音楽祭 2025 15:00～ 6日 真田ナオキ 14:00～ 8日 花まつり祝賀市民大会 ①10:30～ ②13:00～ 9日 五木ひろし&坂本冬美 14:00～
3週目		12日 CNBLUE 17:00～ 13日 CNBLUE 15:00～ 19日 TAEMIN 17:00～	12日 槇原敬之 18:30～ 13日 槇原敬之 16:00～ 15日 sumika 19:00～ 16日 sumika 19:00～ 19日 葉加瀬太郎 17:00～	13日 クレー管弦楽団 クロバ-コンサート 13:30～ 19日 神戸市室内管弦楽団第167回定期演奏会「追憶のショスタコヴィチ」 15:00～
4週目	21～25日 第11回アジア太平洋理論計算科学協会会議 (APATCC11)	20日 TAEMIN 16:00～ 25日 IVE 18:30～ 26日 IVE 14:00～	20日 Aqua Timez 17:00～ 25日 ディズニー・ワールド・ビート 2025 18:00～ 26日 スターダスト☆レビュー 17:30～	20日 KSC男声合唱団 第9回定期演奏会 13:45～ 25日 劇団前進座「あかんべえ」 18:30～ 26日 劇団前進座「あかんべえ」 13:30～ 26日 山内恵介 14:00～
5週目			27日 スターダスト☆レビュー 15:00～ 29日 BABY SHARK LIVE ①11:45～ ②14:30～	29日 第17回神戸サウンド・オブ・ミュージックフェスティバル

4月	GLION ARENA KOBE	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸
1週目	4日 神戸の新たな門出をお祝いする Opening Night Party 19:00～ 5日 神戸ストークスvs山形ワイヴァンズ/B.LEAGUE 18:05～	5日 兵庫県高等学校陸上競技地区別記録会神戸地区 /ユニバー記念競技場	
2週目	6日 神戸ストークスvs山形ワイヴァンズ/B.LEAGUE 15:05～ 12日 MAN WITH A MISSION 17:00～	6日 コベルコ神戸スティーラーズvs東芝ブルーパス東京ラグビーリーグワン/ユニバー記念競技場 6日 兵庫県空手道選手権大会小学生/グリーンアリーナ神戸 12～13日 兵庫陸上競技春季記録会 /ユニバー記念競技場	
3週目	13日 MAN WITH A MISSION 16:00～	13日 神戸市総合スポーツ大会春季大会 (バスケットボール) /グリーンアリーナ神戸 19～20日 兵庫リレーカーニバル/ユニバー記念競技場 19～21日 2024/25 SVリーグチャンピオンシップクォーターファイナル/グリーンアリーナ神戸	16日 ヴィッセル神戸vs川崎フロンターレ /J1 League 14:00～ ※日程変更の場合あり
4週目	20日 神戸ストークスvs鹿児島レブナイズ/B.LEAGUE 21日 神戸ストークスvs鹿児島レブナイズ/B.LEAGUE 23日 TREASURE 18:30～ 24日 TREASURE 18:30～ 26日 MISIA 16:00～	26～27日 神戸市総合スポーツ大会春季大会 (卓球) 中学生 /グリーンアリーナ神戸	20日 ヴィッセル神戸vs町田ゼルビア/J1 League 14:00～
5週目	27日 MISIA 16:00～ 30日 THE OFFSPRING 18:30～	27日 第65回神戸市民総合スポーツ大会春季大会 (陸上競技) /ユニバー記念競技場 29日 KOBE SPORTS PARK FESTA/ユニバー記念競技場 29日 神戸市総合スポーツ大会春季大会 (バレーボール) 中学生/グリーンアリーナ神戸	

※神戸国際展示場の情報は公開次第、次号のマンスリーレポートにて掲載いたします。

※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

神戸市内大型施設の主な催事情報(25年5月) 2月20日時点

神戸

※1,000名以上収容可能施設から主なイベント情報を抽出
 ※コンサート等については、アーティスト名のみを表記
 ※神戸観光局経営推進部調べ



5月	ワールド記念ホール	こくさいホール	神戸文化ホール ※一部抜粋
1週目			
2週目	10日 FRUITS ZIPPER 17:00～	5日 齊藤和義 17:30～ 6日 齊藤和義 17:00～ 7日 劇団四季ミュージカル「赤毛のアン」 10日 フォレスタ 14:00～	
3週目	11日 FRUITS ZIPPER 16:00～	11日 及川光博 17:30～ 17日 ミュージカル「フランケンシュタイン」	17日 神戸市混声合唱団 合唱コンクール課題曲コンサート 2025 14:00～
4週目		18日 ミュージカル「フランケンシュタイン」 19日 ミュージカル「フランケンシュタイン」 20日 ミュージカル「フランケンシュタイン」 21日 ミュージカル「フランケンシュタイン」 23日 鈴木雅之 18:30～ 24日 鈴木雅之 17:00～	24日 オランダ・日本共同インテグレイテッドダンス公演「UNUM」 & 「lungo」 18:30～
5週目	30日 EXILE 18:30～ 31日 EXILE 17:00～	27日 My Hair is Bad 19:00～ 28日 美川憲一&コロッセ ①14:00～ ②18:00～	25日 オランダ・日本共同インテグレイテッドダンス公演「UNUM」 & 「lungo」 16:00～

5月	GLION ARENA KOBE	総合運動公園 ※一部抜粋	ノエビアスタジアム神戸
1週目	2日 AIMYON (あいみょん) 18:30～ 3日 AIMYON (あいみょん) 17:00～	3～4日 兵庫県小学生春季バドミントン大会 / グリーンアリーナ神戸	
2週目		5・10・11日 第79回兵庫県民スポーツ大会だ° ミントン協議 / グリーンアリーナ神戸 6日 神戸市総合スポーツ大会春季大会(体操) / グリーンアリーナ神戸	10日 コベルコ神戸スティーラーズvs静岡ブルーレヴズ / ラグビーリーグワン 17:00～
3週目		17～18日 第46回兵庫県ジュニア新体操選手権大会 / グリーンアリーナ神戸	17日 ヴィッセル神戸vsガンバ大阪 / J1 League 14:00～
4週目			
5週目		25日 JFA第21回全日本U18フットサル選手権兵庫県大会 / グリーンアリーナ神戸 31日 第69回関西学生弓道選手権大会 / グリーンアリーナ神戸	28日 ヴィッセル神戸vsファジアーノ岡山 / J1 League 19:00～ ※日程変更の場合あり

※神戸国際会議場・神戸国際展示場の情報は公開次第、次号のマンスリーレポートにて掲載いたします。
 ※各催事の集客予定人数・販売状況については、当方および各施設・主催者にお問い合わせいただいても一切お答えできません。

參考資料集

2025年1月訪日外客数の各国・地域別の内訳(対前年比)

全国

外国人



国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2024年 1月	2025年 1月	伸率(%)	2024年 1月~1月	2025年 1月~1月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,688,478	3,781,200	40.6	2,688,478	3,781,200	40.6
韓国	South Korea	857,039	967,100	12.8	857,039	967,100	12.8
中国	China	416,088	980,300	135.6	416,088	980,300	135.6
台湾	Taiwan	492,288	593,400	20.5	492,288	593,400	20.5
香港	Hong Kong	186,300	243,700	30.8	186,300	243,700	30.8
タイ	Thailand	90,585	96,800	6.9	90,585	96,800	6.9
シンガポール	Singapore	34,140	45,700	33.9	34,140	45,700	33.9
マレーシア	Malaysia	32,079	75,000	133.8	32,079	75,000	133.8
インドネシア	Indonesia	41,287	63,200	53.1	41,287	63,200	53.1
フィリピン	Philippines	56,776	72,200	27.2	56,776	72,200	27.2
ベトナム	Vietnam	44,602	50,400	13.0	44,602	50,400	13.0
インド	India	12,608	16,200	28.5	12,608	16,200	28.5
豪州	Australia	103,604	140,200	35.3	103,604	140,200	35.3
米国	U.S.A.	131,855	182,500	38.4	131,855	182,500	38.4
カナダ	Canada	31,672	42,300	33.6	31,672	42,300	33.6
メキシコ	Mexico	6,805	9,300	36.7	6,805	9,300	36.7
英国	United Kingdom	19,809	26,400	33.3	19,809	26,400	33.3
フランス	France	14,444	16,500	14.2	14,444	16,500	14.2
ドイツ	Germany	10,402	12,700	22.1	10,402	12,700	22.1
イタリア	Italy	6,879	8,800	27.9	6,879	8,800	27.9
スペイン	Spain	4,769	7,400	55.2	4,769	7,400	55.2
ロシア	Russia	3,242	4,900	51.1	3,242	4,900	51.1
北欧地域	Nordic Countries	7,439	9,200	23.7	7,439	9,200	23.7
中東地域	Middle East	5,886	11,900	102.2	5,886	11,900	102.2
その他	Others	77,880	105,100	35.0	77,880	105,100	35.0

※2023年5月の公表から、北欧地域(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド)の推計値の公表を開始。

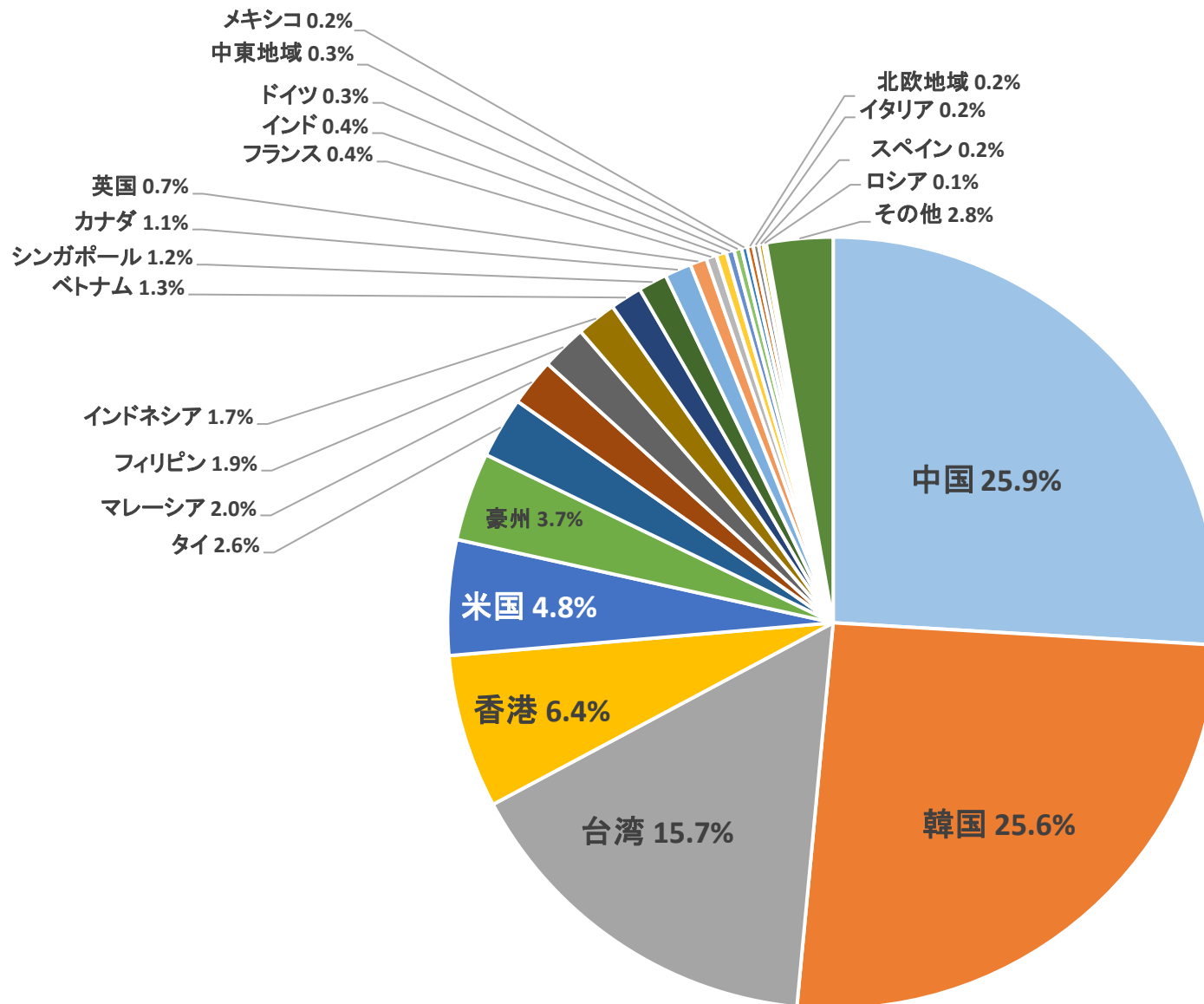
※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

※赤マーカー・・・当月の過去最高を記録した国・地域

※黄色マーカー・・・単月での過去最高を記録した国・地域

2025年1月訪日外客数の各国・地域別の内訳

全国 外国人



※北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド

※中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)

宿泊タイプ別客室稼働率

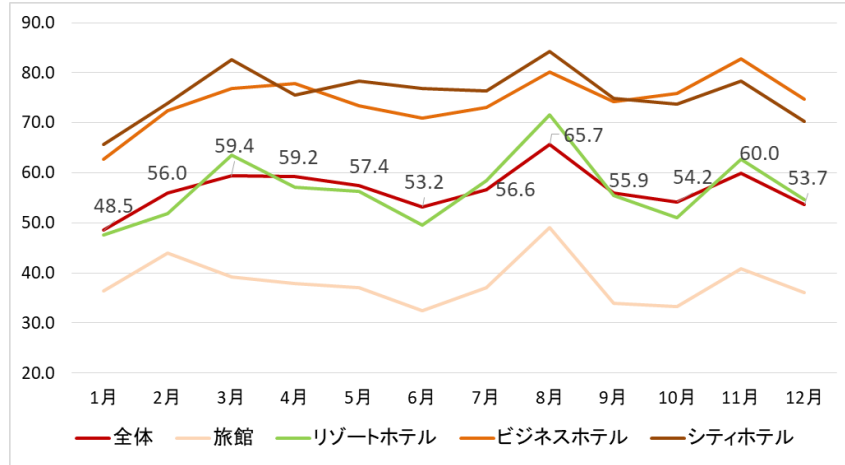
全国 関西



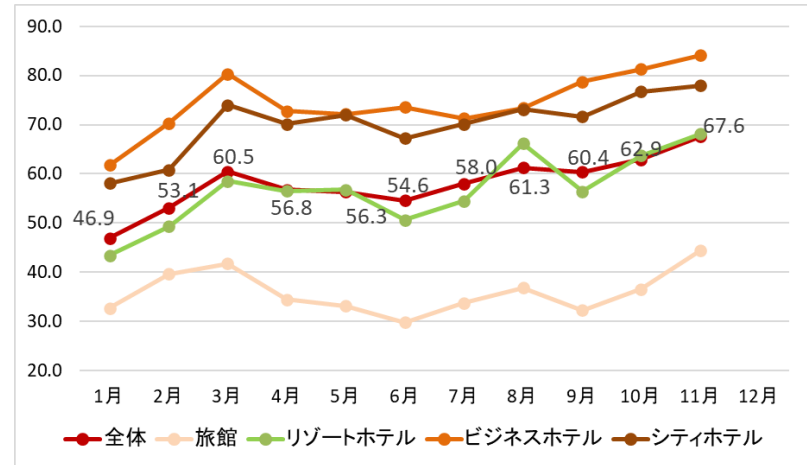
2019年／2024年比較

【兵庫県】

(2019年)

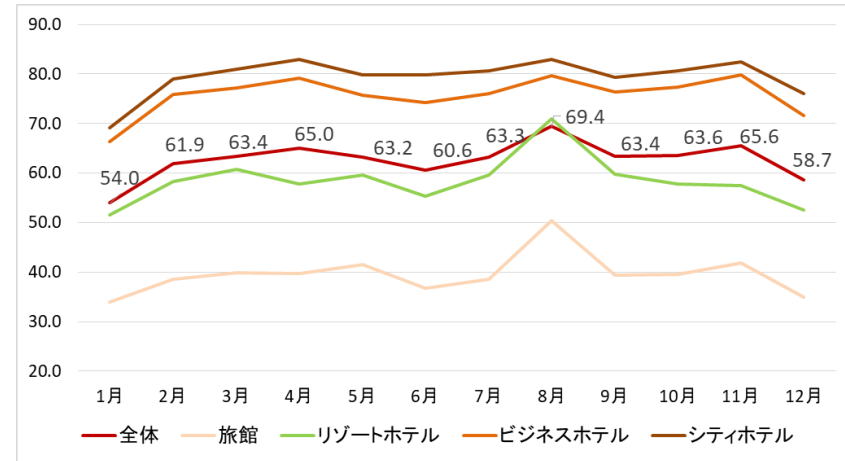


(2024年)

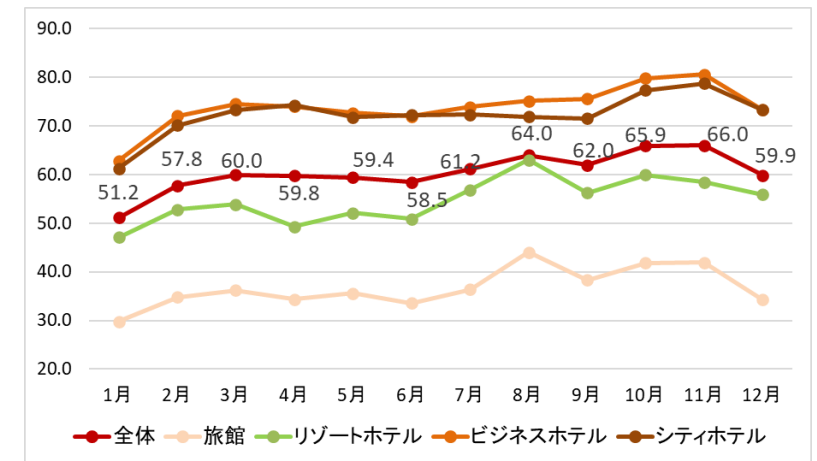


【全国】

(2019年)



(2024年)



世界の運航状況

2024年2月と比較した2025年2月の座席数

地域	前年比
世界	101%
西欧	103%
東欧	108%
北米	99%
中米	100%
南米	102%
東アジア	99%
東南アジア	104%
中東	99%
太平洋（豪州ほか）	100%

出典：OAG FLIGHT DATAより抜粋・算出

<https://www.oag.com/coronavirus-airline-schedules-data?hsLang=en-gb>

2025年2月の世界の座席数は4億4,370万席に達し、昨年2月より1.1%増加する見込み。今月、航空会社は西ヨーロッパ（240万席追加）や東南アジア（150万席追加）を含むさまざまな地域で、2024年2月と比較して490万席（1.1%増）を追加しました。

最も頻繁に訪問し合う国としては、410万席を有する最大の国際市場であるメキシコ - 米国だった。

中国 - 日本はトップ 20 市場の中で最大の成長率を示しており、昨年比 50% 増となっている。

世界の座席利用率(2024年12月)

ポイントは2023年同月差

※PLF

地域	合計	国際線	国	国内線
アジア・太平洋	83.3% 2.8p	83.8% 2.5p	日本	76.8% 2.7p
欧州	86.5% 1.6p	86.5% 1.8p	中国	82.3% 4.7p
北米	85.0% 3.0p	84.1% 2.8p	インド	88.7% -1.9p
中南米	83.0% 0.6p	82.9% 0.5p	米国	85.3% 3.3p
中東	80.5% 2.3p	80.6% 2.5p	豪州	84.2% 0.8p
合計	84.0% 2.3p	83.9% 2.2p	合計	84.1% 2.5p

出典：IATA「Air Passenger Market Analysis」より抜粋

※PLF（passenger load factor, load factor）

客の入り（満席度合い）を示す値

- ・12月の航空業界全体の旅客キロ（RPK）は前年同月比8.6%。国際線旅客キロは前年同月比10.6%増となった。
- ・2024年のRPK総計は前年比10.4%増となった。その勢いの半分以上はアジア太平洋地域の航空会社によるもの。
- ・国際線旅客数は過去最高を記録し、前年同期比13.6%増となった。中国とインドの国内市場の急拡大もこの年を特徴づけた。

※RPK（Revenue Passenger-Kilometers）

各有償旅客が搭乗し、飛行した距離の合計。有償旅客数×輸送距離

関西国際空港・神戸空港の利用状況(2024年1月～12月) 2月25日時点

関西



関西国際	2024年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月※	2024年合計※
総旅客数(人)	2,219,780	2,344,914	2,589,988	2,393,050	2,487,602	2,507,437	2,660,240	2,794,282	2,501,828	2,682,964	2,664,460	2,796,968	30,643,513
2019年比(%)	85%	94%	90%	87%	90%	93%	95%	97%	101%	106%	105%	110% (119%)	96% (131%)
国際線発着数(回)	11,128	10,504	11,787	11,504	11,973	11,684	12,411	12,800	12,287	12,961	12,610	13,457	145,106
2019年比(%)	81%	88%	88%	87%	89%	88%	90%	93%	97%	102%	98%	98% (120%)	92% (136%)
外国人旅客数(人)	1,388,558	1,454,941	1,471,730	1,588,937	1,574,809	1,625,800	1,675,007	1,586,442	1,414,703	1,661,005	1,656,503	1,819,200	18,917,635
2019年比(%)	97.6%	105.3%	104.8%	101.3%	106%	105.9%	109.2%	114.7%	121.6%	126.8%	125.4%	137.3% (145%)	112.8% (145%)
国内線旅客数(人)	502,062	536,065	608,344	497,336	540,719	517,544	588,707	643,212	601,881	593,007	555,962	546,032	6,730,871
2019年比(%)	91%	102%	95%	87%	90%	94%	96%	98%	101%	105%	98%	99% (102%)	96% (97%)

※12月、2024年合計のカッコ内は前年比

神戸	2024年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月※	2024年合計※
国内線発着回数(回)	2,743	2,680	2,934	2,768	2,898	2,556	2,621	2,738	2,846	2,922	2,766	2,828	33,300
2019年比(%)	98%	122%	118%	112%	110%	106%	106%	101%	102%	105%	98%	92% (98%)	106% (95%)
国内線旅客数(人)	260,577	276,459	304,933	270,560	301,220	294,832	308,563	333,576	315,177	330,741	299,560	279,980	3,576,118
2019年比(%)	93%	112%	106%	107%	109%	112%	110%	101%	104%	113%	100%	99% (104%)	106% (104%)

※12月、2024年合計のカッコ内は前年比

※国内線旅客数は発着者数計、国際線旅客数は出入国者数計となります。

出典：関西エアポートニュースリリースより作成

神戸空港就航都市路線別旅客数・利用率(2024年1月～12月) 2月25日時点



路線	内容	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新千歳	旅客数(人)	46,235	52,002	53,622	40,345	51,845	58,105	61,055	62,184	63,809	62,040	49,346	47,304
	利用率(%)	73.5	88.5	84.9	56.0	71.0	84.4	82.7	84.4	89.4	84.2	70.8	65.7
青森	旅客数(人)	899	1,455	2,192	2,133	2,706	2,604	3,140	3,950	3,563	3,763	3,532	3,035
	利用率(%)	67.3	62.3	42.8	42.3	52.8	51.7	60.3	78.4	70.7	72.4	71.2	58.5
花巻	旅客数(人)	1,097	1,165	2,586	1,282	2,026	2,235	2,595	3,381	3,199	3,658	3,726	3,543
	利用率(%)	82.1	49.5	51.4	25.6	41.6	44.3	50.5	67.9	65.0	71.2	75.1	68.1
仙台	旅客数(人)	13,858	14,970	17,583	14,305	15,943	15,138	15,967	16,937	17,349	18,486	17,190	14,958
	利用率(%)	63.1	72.9	80.1	67.3	73.8	71.3	72.7	77.2	81.7	84.2	80.9	68.2
茨城	旅客数(人)	20,017	19,725	25,375	22,311	23,861	22,643	23,324	26,045	24,248	27,049	25,244	22,565
	利用率(%)	61.1	64.8	77.1	70.0	73.7	71.1	70.8	79.5	76.1	82.2	78.8	68.5
羽田	旅客数(人)	68,498	69,536	76,756	75,243	80,574	77,580	79,206	80,160	80,349	82,653	77,155	77,301
	利用率(%)	78.5	86.1	88.1	79.4	84.2	84.4	81.8	86.4	87.8	87.2	89.9	87.7
松本	旅客数(人)	5,280	5,100	6,308	4,385	5,407	5,788	6,556	5,891	6,416	7,433	8,036	7,296
	利用率(%)	53.0	55.2	62.6	43.8	54.9	58.9	64.3	59.5	64.4	73.4	82.5	70.2
高知	旅客数(人)	1,988	1,353	1,613	260	485	-	-	927	-	-	-	-
	利用率(%)	38.3	28.7	32.6	38.7	48.1	-	-	55.2	-	-	-	-
長崎	旅客数(人)	21,952	23,562	26,906	24,502	26,369	22,764	24,133	25,644	25,822	27,409	25,505	24,798
	利用率(%)	69.6	76.5	81.7	76.9	81.4	72.7	73.3	80.9	82.0	83.3	80.1	76.6
鹿児島	旅客数(人)	16,543	16,758	17,119	15,764	18,153	16,233	16,183	15,720	17,725	18,695	17,479	15,832
	利用率(%)	75.4	81.6	78.6	74.8	84.8	76.4	73.7	75.9	83.5	85.2	82.3	72.1
那覇	旅客数(人)	51,006	57,917	61,811	56,997	59,576	56,992	62,048	76,064	57,462	64,580	59,821	51,276
	利用率(%)	67.2	81.2	81.0	76.3	77.2	75.8	79.3	87.9	77.8	84.6	79.9	67.5
下地島	旅客数(人)	7,019	7,510	8,203	8,203	8,892	9,247	8,493	9,822	8,757	9,160	7,595	6,877
	利用率(%)	64.0	73.2	74.7	79.9	82.4	87.1	80.0	89.5	82.5	83.5	70.3	62.7
合計	旅客数(人)	254,392	271,053	300,074	265,730	295,837	289,329	302,700	326,725	308,699	324,926	294,629	274,785
	利用率(%)	69.8	79.2	80.6	70.2	76.8	77.7	77.7	83.2	82.7	84.2	80.2	72.9

※高知便は期間限定運航(4月27日～5月6日)(8月9日～8月19日)